福岡市科学館

年　報　-2022年度（令和四年度）版-

福岡市科学館
FUKUOKA CITY SCIENCE MUSEUM

目次

はじめに 2
1. 館概要 3
（1） 設置目的 3
（2） 沿革 3
（3） 事業コンセプト 4
（4） 運営基本方針 4
（5） 福岡市科学館の約束 5
（6） ロゴマーク 5
（7） 施設概要 6
① 平面図 6
② 諸室面積 7
③ 建物の概要 7
④ 工事関係者 7
（8） 管理運営 8
① 組織体制 8
② 各種会議体 9
2. 2022年度事業報告 11
（1） 利用状況 11
① 月別利用状況 11
② 団体利用状況 11
③ チケット発券ベースでの利用者層の割合 11
④ 利用者の年齢層・居住地・来館回数・満足度 12
⑤ 事業別アンケート実施状況 13
（2） 展示事業（基本展示、企画展示） 16
① 各室の展示 16
② 企画展示 19
（3） ドームシアター（プラネタリウム）事業 24
① 投映番組 24
② スペシャルイベント 25
（4） 学習支援事業 28
① 演示 28
② 体験学習 29
③ 学校連携 46
④ アウトリーチ活動 50
⑤ サイエンスナビ活動 51
（5） 交流事業 53
① 地域交流 53
② リピート利用に向けた取り組み 53
③ 広報・情報発信の状況 54
④ 交流室の利用に関する取り組み 55
（6） 育ち支援、ネットワーク形成事業 57
① 科学館運営へのこどもの参画 58
② 運営サポーター活動 59
③ サイエンスキャスト 61
④ 連携事業 61
（7） 調査研究事業 64
① 九州大学との共同研究 64
② 未来研究室 67
（8） 施設貸出事業 69
（9） スーパーサイエンスジュニア事業 70
（10） その他の実績 72
①活動の実績 72
②職員の実績 73

はじめに

「福岡市科学館年報2022年度版」をお届けします。福岡市科学館では開館以来、基本展示室での展示・特別展、ドームシアター事業、サイエンスナビ活動などを通じて、科学の楽しさを来館者に伝えるとともに、学校連携やアウトリーチ活動を通じて、来館者以外の子供たちや市民に主体的な学びの場を提供してきました。また、スーパーサイエンスジュニア事業では、学校の学習課程だけでは満足できない子供たちにロボット制御プログラミングなどを学ぶ機会を提供してきました。さらに、2020～22年度には、「ジュニア科学者養成講座」ダーウィンコース・ニュートンコースを実施し、科学者に必要な好奇心や感性を育むプログラムを開発しました。

生物・環境・人間・社会をテーマとするダーウィンコースでは、アフリカの森で暮らしていた人類が森を出て協力性を高め、高度な知性を獲得して文明を発展させた歴史をたどる6つのテーマ（森・川・街・食・人・人類史）をとりあげました。各テーマについて、体験を通じて学ぶ「本講座」と、体験の理解を深めて発表する「探Qゼミ」を実施しました。物理・化学・情報・生命をテーマとするニュートンコースでは、「見えないものを見る」ことによって、科学者がどうやって世界の謎を解いてきたかを、実験を通じて追体験しました。特に2022年度に実施したニュートンコース中級では、生命を物理・化学・情報という視点でとらえるプログラムを企画し、「植物の物理学」「料理の化学」「私たちの遺伝子」「微生物燃料電池」「アリの会話」という5つの課題を通じて、私たちにとって身近な「いのち」の謎に迫りました。また、ニュートンコースでは「探Qゼミ」で理解を表現する活動を重視しました。たとえば「私たちの遺伝子」の回では、DNA から mRNA が作られ、mRNA が持つ遺伝暗号をもとにタンパク質が作られるプロセスの模型をデザインし、チームで製作して表現する活動に取り組みました。このような取り組みを通じて、学校教育で重視されている正確な理解（形式知）を補い、経験や感性（暗黙知）を育む工夫を重ねました。また、何よりも子どもたちが楽しく取り組めて、驚きを感じられる実験・観察・表現活動となるよう工夫しました。

このようなプログラム開発を進める一方で、基本展示室リニューアルの準備を進め、2023年3月に新しい展示を公開しました。環境・宇宙については、動画（シアター映像）を観たあと、クリエイティブパッドを使ったクイズやスケッチにより、楽しく理解を深められる SC シアターを設置しました。また、生命については、DNA から作られるタンパク質のはたらきを、物語の映像をみながらタッチパネルでインタラクティブに学べるコーナーを設置しました。さらに、AI ロボットが登場するサイエンスショーを開始し、プログラミングと AI の違いを楽しく紹介しています。

2022年12月には ChatGPT（作文・要約・翻訳・プログラミングなどの言語処理をとても上手にやってくれる AI）が登場し、世界に衝撃を与えました。このように、私たちの生活は、科学の進歩によって大きく変わりつつあります。福岡市科学館では、科学の楽しさを伝えつつ、科学の成果を市民が活用し、社会を持続可能なものに変えていく目標にも、貢献していきたいと思います。今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

2023年6月

福 岡 市 科 学 館
館 長　矢 原 徹 一

1. 館概要

（1） 設置目的

子どもたちを始め市民が科学を体験し、楽しむことを通じて、自由かつ自発的に学習することを支援するとともに、福岡の人及び資源と連携し、福岡の将来を担う人材を育成することにより、市民の文化教養の向上に寄与することを目的として設置されました。

（2） 沿革

2016年（平成28年）3月25日	福岡市科学館特定事業に関する事業契約の締結
2016年（平成28年）4月1日	設計業務及び開業準備業務のスタート 初代館長に伊藤久徳就任、プロジェクトアドバイザーに高安礼士就任
2016年（平成28年）6月20日	福岡市科学館ホームページ開設
2016年（平成28年）7月1日	科学技術振興機構「科学技術コミュニケーション推進事業ネットワーク形成型」受託
2016年（平成28年）8月1日	九州大学と組織対応型連携契約を締結
2016年（平成28年）10月1日	着工
2017年（平成29年）1月	福岡市科学館ロゴデザイン決定
2017年（平成29年）4月1日	エルガーラホールにて、開館半年前記念イベント開催
2017年（平成29年）8月31日	竣工
2017年（平成29年）9月30日	開館記念式典挙行
2017年（平成29年）10月1日	福岡市科学館オープン 名誉館長に若田光一就任
2018年（平成30年）2月11日	利用者50万人達成
2018年（平成30年）2月15～16日	全国科学博物館協議会（全科協）総会及び研究発表大会等開催
2018年（平成30年）3月24～28日	世界天文コミュニケーション会議2018 in 福岡（CAP2018）開催
2018年（平成30年）6月10日	利用者100万人達成
2018年（平成30年）9月29日	利用者150万人達成
2018年（平成30年）10月	開館1周年記念事業開催
2019年（令和元年）5月26日	利用者200万人達成
2019年（令和元年）6月3～5日	日本プラネタリウム協議会　全国プラネタリウム大会2019・福岡
2019年（令和元年）10月	開催
2019年（令和元年）10月14日	開館2周年記念事業開催 利用者250万人達成
2020年（令和2年）10月	2代目館長に矢原徹一就任

2020年（令和2年）11月15日	開館3周年記念事業開催
	利用者300万人達成
2021年（令和3年）10月	開館4周年記念事業開催
2022年（令和4年）10月1日	開館5周年記念式典開催
2023年（令和5年）1月29日	利用者400万人達成

(3) 事業コンセプト

「サイエンス＆クリエイティブ　FUKUOKA」

科学と感性の交流拠点として

福岡から未来を創造していく科学館

福岡市の持つポテンシャルを最大限にいかし、科学と感性を融合させた新しい活動展開を行うとともに、科学館を拠点とした福岡における新たな交流と人材育成を図り、福岡の人々とともに未来の福岡を共に創造していく「未来創造型のミュージアム」をめざします。

(4) 運営基本方針

人が育ち、未来をデザインしていく科学館

福岡市科学館は地域とともに人の成長を支えることを第一に考えます。

人は生まれたときから能動的な学習者であり、周りの人々を含む環境と相互作用しながら育ちます。

科学館は、その育つ環境を科学の面からつくるものであり、成長を支えるものと考えています。

ひとりの人が育つには、自らが好奇心を抱き、疑問を持ち、考えを進め、創造性を磨くことが必須です。

そしてそのような経験を経た人は豊かな社会性をも身につけられるはずです。

そのような子どもたちを中心とする人の成長を支援するという意味を込めて、「人が育つ」科学館を目指します。

福岡市科学館は「人が育つ」しくみを様々に工夫していきます。

そのためには、何よりも展示やプログラムが子どもたちを始めとしてすべての人に楽しいものでなくてはなりません。

常に「科学の見せ方・示し方」を工夫・更新し、心に響く驚きと喜びを生み出します。

そしてそれを疑問・探求・創造へとつなげていきます。また人と人の交流と協働を大切にします。

人は、人との交流によって新たな世界が広がり、人との協働によって未来を描くことができるからです。

同時に私たちは、「人が育つ」ことを社会的な広がりのなかで捉えています。

すなわち、「人が育つ」社会・地域づくりをも担うということです。

そのためには、他の文化施設・研究機関等さまざまな機関と連携し、家庭・学校・地域の団体等と協働する必要があります。

そしてその延長として、子どもたちの可能性ある未来と「科学は文化」と認知される社会を展望しています。

これらのことを「未来をデザインする」という言葉で表現しています。

(5) 福岡市科学館の約束

福岡市科学館は次のことをお約束します。

ほぼすべての項目で人が主語になり、またそのために福岡市科学館は何をなすべきかを明記しています。

1. 科学を担う人やクリエイターなどと市民とが交流することによって、新しいサイエンスコミュニケーションのあり方を提案していきます。
2. 幼児から高齢者までに対応する展示とプログラムを充実することによって、すべての人が科学を楽しみ、創造するよろこびがある科学館をつくります。
3. 子どもたちの好奇心・疑問・考える力・創造性が育つ機会を提供することによって、一人ひとりの科学する力が伸びることに寄り添います。
4. 多様な市民、科学者、教員、保護者などと科学の協働プログラムを開発することによって、子どもたちが社会のなかで成長できる環境づくりに貢献します。
5. 福岡の人、モノ、コトなど、様々な資源を活用することによって、市民が科学的な視野で地域とその未来をデザインし、発信する活動を支援します。
6. 利用者との対話・交流を進めることによって、施設や事業の改善に努め、日々進化する科学館を目指します。

(6) ロゴマーク

Original Viewpoint / 独自の着眼点

すべての発見のスタートラインは、疑問を持つこと。身のまわりのあらゆることに、独自の感性でレンズを向け、ミクロあるいはマクロの世界を見つめることで生まれる気づきの連続。それは、発見と新たな疑問、そして限りない可能性を与えてくれる。

レンズを通して見えるものは、すべてが科学の世界。何にレンズをかざしてどこに着眼するか、その独自性を尊重して、だれもが疑問を自ら解き明かし、発見する驚きと喜びを体験する場。福岡市科学館は、「サイエンス＆クリエイティブ」で新たなステージへ。

科学に不可欠な「着眼点」を表現したロゴマーク。フォーカスすることで、気づきや発見をもたらすレンズであり、空から眺めた福岡市科学館のシルエットでもある。ただし、着眼点次第で見え方は無限。あなたは何に見えるだろうか。

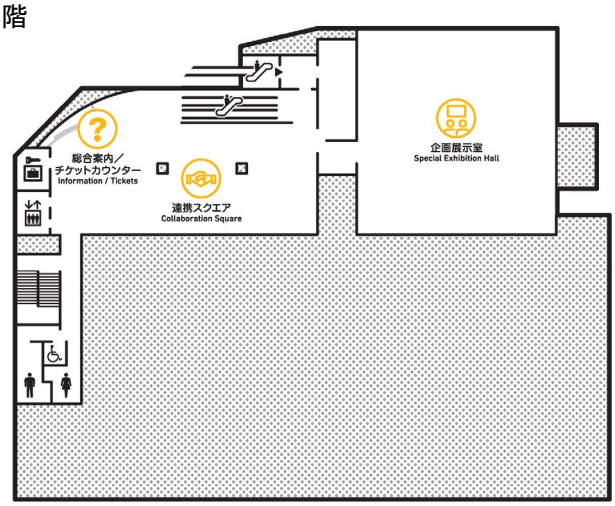
福岡市科学館
FUKUOKA CITY SCIENCE MUSEUM

(7) 施設概要

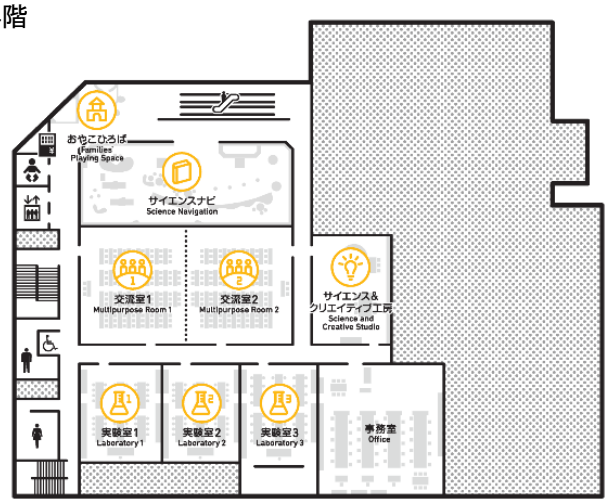
福岡市科学館は、複合商業施設「六本松421」内の3階～6階に設置。

①平面図

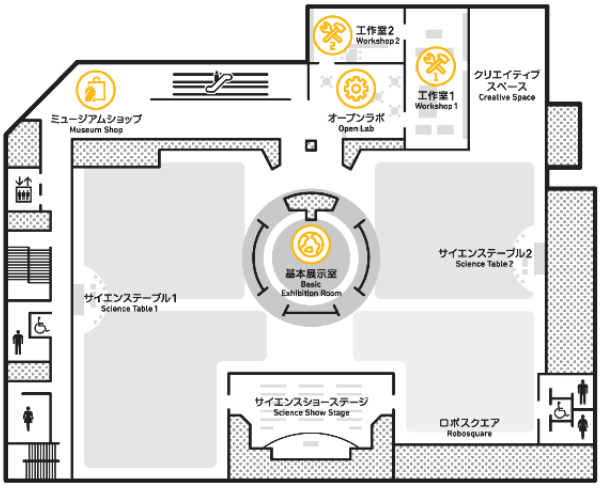
3階



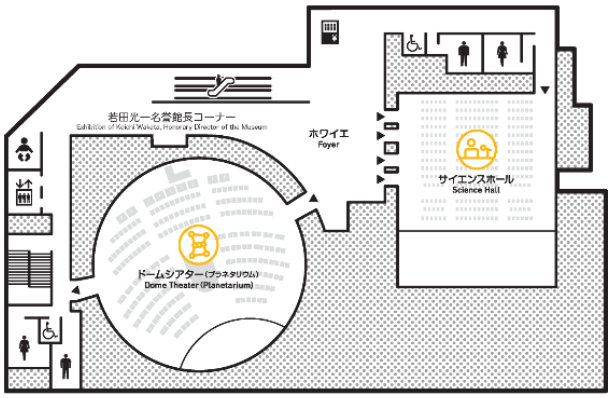
4階



5階



6階



②諸室面積

階	名称	面積（㎡）	席数
6F	サイエンスホール	426.51	300
	ドームシアター	463.53	220
	ホワイエ	442.87	—
5F	基本展示室	1,895.24	—
	工作室1	120.49	—
	工作室2	72.11	—
	オープンラボ	86.92	—
	ミュージアムショップ	62.50	—
4F	サイエンスナビ（※1）	237.32	—
	交流室1	163.11	100
	交流室2	165.08	100
	サイエンス＆クリエイティブ工房	111.81	—
	実験室1	104.40	48
	実験室2	100.60	48
	実験室3	133.79	48
3F	ウェルカムホール	52.76	—
	エントランスホール	62.68	—
	連携スクエア（※2）	281.40	—
	企画展示室	510.12	—

※1　科学に関する興味や疑問等について、更に多彩な情報を探索できる無料エリア

※2　企業展示ブース

延床面積合計（バックヤード含む）　10,150㎡

③建物の概要

建物名称	六本松421
所在地	福岡県福岡市中央区六本松4-2-1
用途	複合型商業施設
敷地面積	約9,946㎡
総延床面積	約37,000㎡

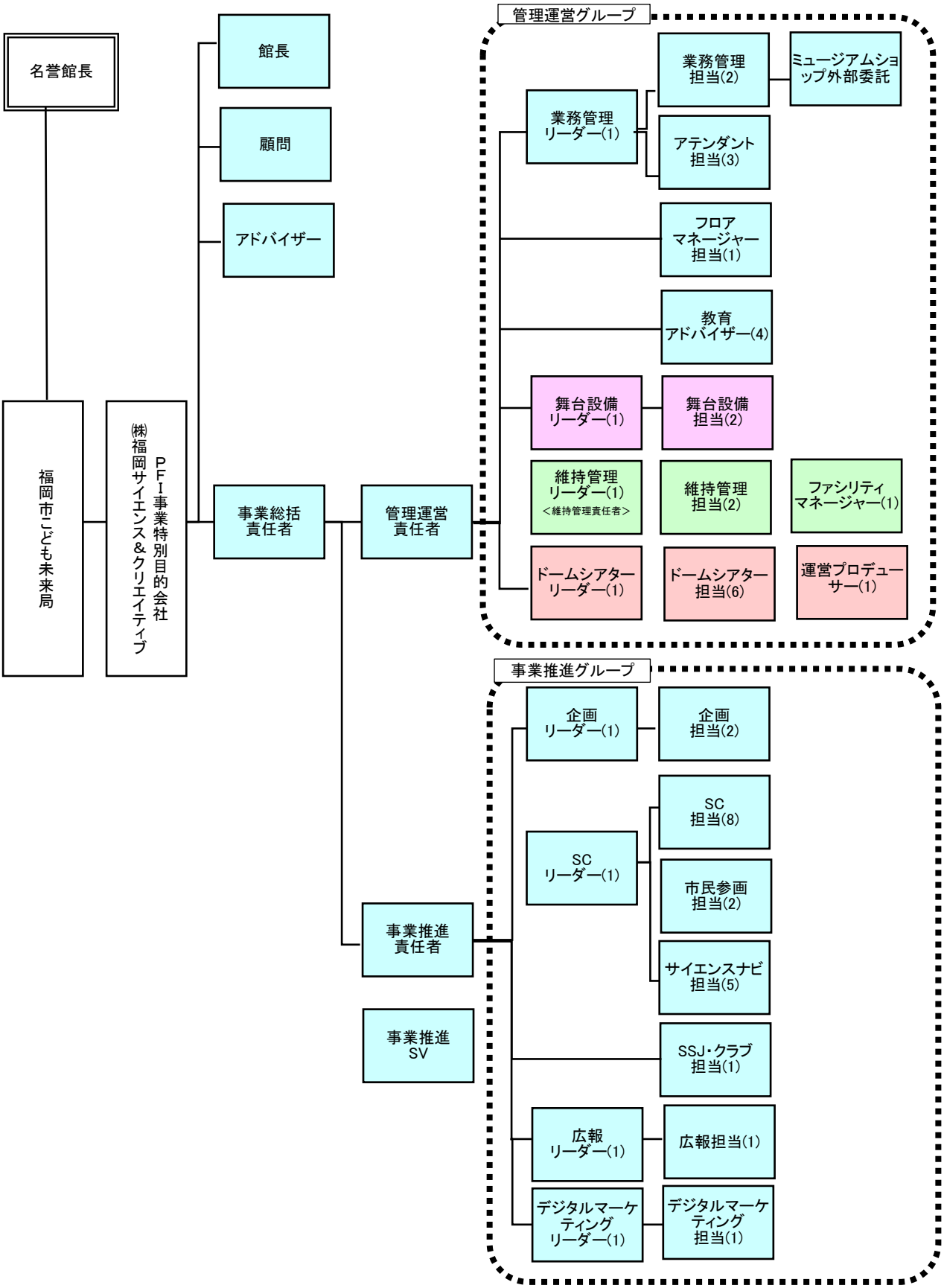
④工事関係者

設計	建設、設備	株式会社 NTT ファシリティーズ
	建設、設備	株式会社匠建築研究所設計共同事業体
	展示	株式会社トータルメディア開発研究所
	ドームシアター	コニカミノルタプラネタリウム株式会社
施工	内装、建築	日建建設株式会社
	電気設備	株式会社島田電気商会
	機械設備	山本設備工業株式会社
	什器、備品	宮川建設株式会社
	展示工事	株式会社トータルメディア開発研究所
	ドームシアター工事	コニカミノルタプラネタリウム株式会社

(8) 管理運営

①組織体制

（2023年3月時点）



②各種会議体

分類	会議名称	開催頻度	目的・内容等
福岡市	指定管理者評価委員会	1回／年	福岡市が設置する第三者による事業評価委員会。事業者が行う自己評価結果を報告し、客観的な評価と総合して目標達成指標に対する定量的な評価と、事業プログラムの定性的な価値評価を提示し、評価結果を積極的に公開していくことで、事業者による運営状況の透明性の確保と利用者への説明責任の対応を図る。
事業者	運営連絡協議会	1回／月	科学館の運営・維持管理業務について、直近の実績と今後の計画について福岡市に報告・調整を行うほか、関連する情報の共有や協力体制の検討を行う。
	コアメンバー会議	1回／月	館を運営する事業者の幹部で構成され、館のミッションと事業内容との調整を図る。
	サイエンスコミュニケーション開発会議	2回／年	館長を含む有識者と館スタッフで構成され、今後の館運営の方向性の検討を行う。
	外部評価委員会	1回／年	事業者が設置する外部有識者による事業評価委員会。前年度の事業報告に対する評価・提言等を行う。

■サイエンスコミュニケーション開発会議分科会

サイエンスコミュニケーション開発会議で提示されたテーマに基づき、研究者やクリエイターと館スタッフで組織され、課題等を検討する。2022年度は、以下の3つの分科会を開催。

名称	テーマ	概要
第一分科会	福岡市科学館における多様な学習プログラムの展開	福岡市科学館の理念「人が育ち未来をデザインしていく科学館」を実現させるため、様々なプログラムを館内でも館外でも実施できるように検討する。今年度はその中でも前年度まで試行的に取り組んできたプログラムを、さらに検討を進めた【対話・交流・課題解決型プログラム】とし、科学館外の出前授業として実施できるように検討・計画し、実施した。
第二分科会	自発的学びが生まれる科学情報の提供	福岡市科学館において重要な機能である「科学情報の提供」の場として大人と子どもがともに楽しみ、自発的学びが生まれる空間をどのように提供できるかについて議論し、これからの5年間の展開、今後のサイエンスナビからの科学情報の発信について、検討した。
第三分科会	福岡市科学館の新たな機能とブランディングの確立	科学館を取り巻く環境とコロナ渦におけるニーズの変容とを調査（マーケティング）し、今あるコンセプトの理解を深め、時代に即した科学館機能の整理と焦点化の議論を深めた。「科学館の基本的な機能を充実させるとともに、（九州地区の中核科学館として）外部と連携しながらまちづくりや地域づくりなどを意識し、市民が集う交流拠点として感性と理性の豊かな融合を目指す。」のが望ましいと結論付けた。

2. 2022年度事業報告

(1) 臨時休館

2022年9月18日　台風接近のため開館時間短縮

2022年9月19日　台風のため臨時休館

(2) 利用状況

①月別利用状況

（単位：人）

項目	2022年度													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計	構成比
開館日数(日)	27	27	26	28	30	25	27	25	24	26	24	27	316	
利用者数	38,838	40,704	35,088	55,020	76,891	47,053	64,597	51,501	44,281	57,814	50,169	52,124	614,080	100%
1日平均	1,438	1,508	1,350	1,965	2,563	1,882	2,392	2,060	1,845	2,224	2,090	1,931	1,943	—
ドームシアター	6,752	8,676	8,817	11,698	17,106	7,811	11,134	8,980	8,692	11,595	10,924	11,103	123,288	20.1%
基本展示室	13,485	14,044	14,279	19,484	31,516	13,325	21,741	17,198	14,891	21,182	17,093	18,730	216,968	35.3%
企画展示室	4,651	5,276	0	3,130	5,906	7,103	13,496	9,258	8,126	8,148	5,825	4,270	75,189	12.2%
サイエンスナビ	10,153	9,392	9,044	14,023	17,217	9,743	11,702	10,401	9,406	12,574	11,114	12,173	136,942	22.3%
その他(※1)	3,797	3,316	2,948	6,685	5,146	9,071	6,524	5,664	3,166	4,315	5,213	5,848	61,693	10.1%

※1 各種体験学習プログラムの実参加人数と貸室利用人数を集計

②団体利用状況

（単位：団体）

項目	2022年度													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計	構成比
開館日数(日)	27	27	26	28	30	25	27	25	24	26	24	27	316	
団体来館数	2	21	37	24	11	34	61	61	33	26	43	23	376	100%
1日学習	-	8	18	9	1	17	16	15	11	15	19	7	136	36.2%
学校等団体	1	11	17	11	3	13	42	40	21	10	22	14	205	54.5%
一般団体	1	2	2	4	7	4	3	6	1	1	2	2	35	9.3%

③チケット発券ベースでの利用者層の割合

大人	高校生	小中学生
56.9%	1.9%	41.2%

④利用者の年齢層・居住地・来館回数・満足度

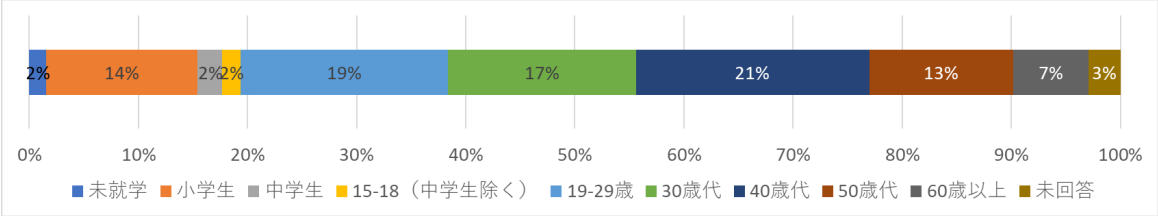
福岡市科学館2022年度利用者アンケートや事業別アンケートからデータを抜粋。

●来館者年齢層（n=2,345）

設問「あなた自身についてお聞かせください：年齢」

幅広い年齢層に利用されているものの、中高生（12歳～18歳）の利用者の比率が低い。

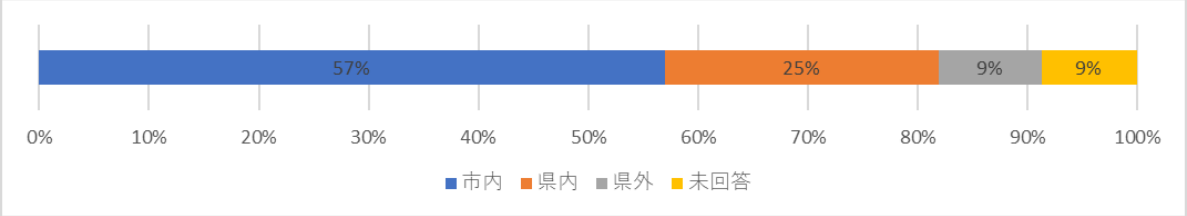
ドームシアターでのコンサート等、イベントにより30歳代から60歳代の来館も増加している。



●居住地（n＝1,767）

設問「あなた自身についてお聞かせください：お住まい」

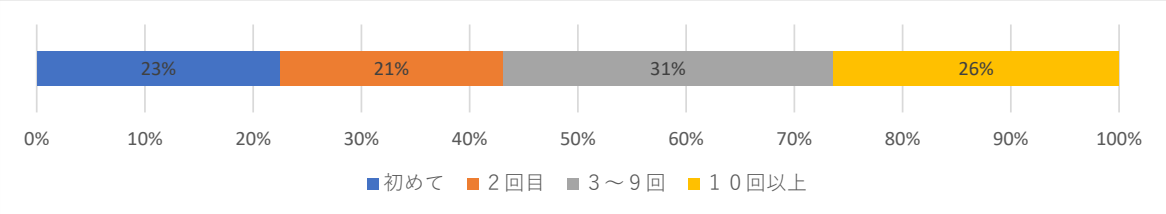
前年度に引き続き県外からの来館者は少ないが、ドームシアターのイベントなどで県外からの来館者が多くみられた。全体としては1割程度が県外からの来館者となっている。



●来館回数（n=1,266）

設問「当館に来られたのは何回目ですか」

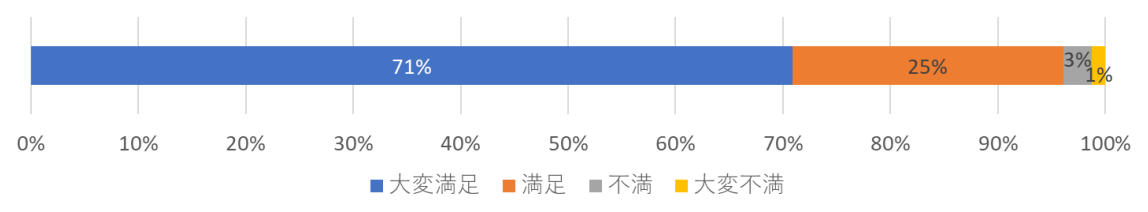
前年度は「10回以上」が最も多かったが、今年度は初めて来館される方も多くみられた。



●満足度（n=1,669）

設問「満足度はいかがでしたか？」

利用者の満足度は高く「大変満足」と「満足」で95%を超えており、概ね満足していただいたと考えられる。



⑤事業別アンケート実施状況

大分類	小分類	活動名	実施時期	回収数
ドーム シアター事 業	スペシャル イベント	SNJ91　星語り-英雄ヘラクレス物語-	4月16日	10
		SNJ92　里地帰　和胡　プラネタリウム・コンサート	4月23日	28
		「LIVE in the DARK/伊澤一葉」in　福岡市科学館ドームシアター	5月14日	110
		ごろ寝たリウム～想いをかなえるプラネタリウム特別体験～	5月18日	24
		SNJ93　星空に香りをのせて　～香りのデザイン研究所主宰　吉武利文氏トークショー～	6月17日	23
		「LIVE in the DARK/haruka nakamura」in　福岡市科学館ドームシアター	6月25日	43
		「LIVE in the DARK/大木伸夫（ACIDMAN）」in　福岡市科学館ドームシアター	7月16日	81
		SNJ94　360度いっぱいに広がる水中＆花火＆絶景映像！夏休みスペシャル「全天周映像祭り　2022」	7月23日	34
		STARRY NIGHT JAM vol.96　星兄の爆笑プラネタリウムショー	8月21日	17
		SNJ97 COSMIC DANCE　～To SPACE JOURNEY～	9月3日	10
		LIVE in the DARK w/坂本美雨　in　福岡市科学館ドームシアター	9月17日	40
		SNJ98　中島浩二　宇宙を語る　in　プラネタリウム	10月8日	55
		LIVE in the DARK w/竹渕慶	11月5日	24
		LIVE in the DARK w/中田裕二	11月5日	34
		JGSS　一般向け特別上映会　番組3本	11月19日	8
		SNJ99　熟睡プラ寝たリウム	11月23日	45
		SNJ100　つじあやのプラネタリウムコンサート	12月26日	52
		プラネタリウム特別上映会　QUEEN HEAVEN	12月26日、27日、1月3日～5日、16日	57
		SNJ101　星語り　新春スペシャル	1月7日	18

		SNJ102 プラネタリウムでオーロラに包まれよう	1月14日	64
		SNJ103 360° VR PLANETARIUM TOUR	1月28日、29日	28
		SNJ104 星降る南阿蘇	2月5日	42
		「LIVE in the DARK/大木伸夫（ACIDMAN）」延期公演	2月11日	81
		SNJ105 星兄の爆笑プラネタリウムショー	3月26日	14
	番組	番組アンケート	通年	343
教育普及事業	フィールドワーク	サイエンススポットまちあるき～樋井川下流～	4月23日	3
		六本松を歩こう！コケウオッチング	5月4日	5
		空飛ぶけものコウモリを探そう	6月17日	1
		サイエンススポットまち歩き ワンアップ～福岡空港編～	6月11日、25日、7月9日	11
		空飛ぶけものコウモリを探そう	7月22日	1
		世界に一つだけの窯	11月12日	15
		大濠公園で野鳥を観察しよう	11月19日	2
		セメント工場見学	3月28日	18
	サイエンスカフェ	気候危機－今の子どもたちが大人になったときの気候	5月29日	15
		コケの秘密～小さなカラダに秘められた戦略～	6月5日	17
		カエルとヘビをもっとスキになりたい！	8月23日	17
		世界はひもでできている⁉超玄理論でのぞく宇宙	9月24日	19
		柿右衛門様式～白い磁肌と色のヒミツ～	11月5日、11日	19
		ユマニチュードを体験しよう	11月27日	17
		オーロラってなんだろう？宇宙天気と私たちの生活とのかかわり	1月28日	14
		渡る猛禽類の不思議な生態	2月11日	15
		高校生と考える 生きるってどういうこと？	2月12日	19
		びっくり！おもしろい！もっと知ってほしいクモの世界	3月11日	14
	セミナー・講座	未来研究室 超高齢社会のウェルビーイング第3回セミナー「認知症ケアと共創的アート活動	2月19日	58

		館長対談「人間はおもしろい～進化から見た人間のナゾ～」	12月4日	59
		矢原徹一講演会「私たちの遺伝子にひそむネアンデルタール人」	12月10日	27
		館長対談「科学はおもしろい～見方を変えれば不思議だらけ～」	1月21日	54
	その他 1日学習	1日学習利用者アンケート （引率者回答）	通年	130
		団体来館アンケート	通年	63
館全体		来館者アンケート	通年	234
計				2,132

(2) 展示事業（基本展示、企画展示）

①各室の展示

(1) 展示テーマ

5階基本展示室において、「宇宙」「環境」「生活」「生命」と、未来について考える「フューチャー」からなる参加体験型の展示を通じて、来館者が科学とその見方を楽しく学ぶことができる。

展示テーマ	展示内容
宇宙	宇宙の広がりや様々な方面からアプローチした地球の姿などを体験しながら学ぶ。
環境	地球の環境や生態系、エネルギーの使われ方などを知り、環境の大切さを学ぶ。
生活	交通システムや地震対策、新しいテクノロジーなど、くらしを支える技術を学ぶ。
生命	体のしくみ、生物の進化などの生命の不思議や最新の医療技術について学ぶ。
フューチャー	サイエンスとクリエイティブの両方の視点から科学技術の今を学ぶ。また、科学の力で新しい星をつくりだすなど、自分たちの未来を考える。

宇宙

環境

生活

生命

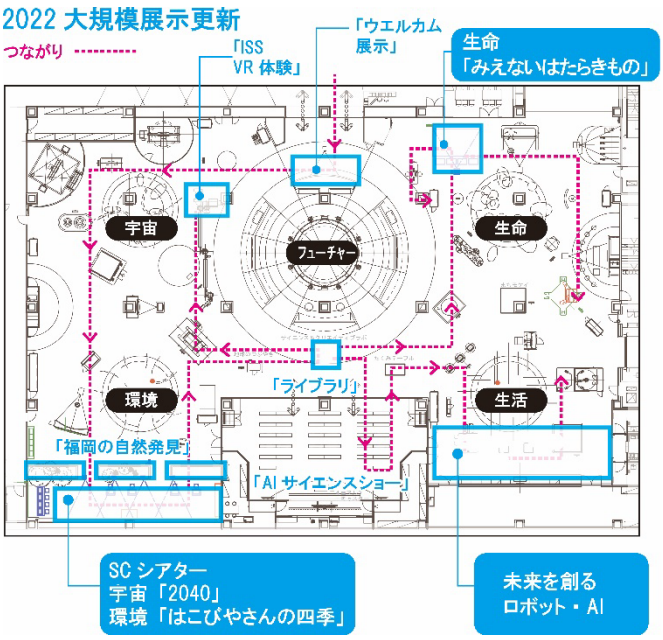
フューチャー

(2) 展示更新

■大規模展示更新

5年ごとの大規模展示更新は、現展示の課題を抽出。必要なテーマ及び新規展示アイテムを検討した。リニューアルの目的として、以下の3つを選定。

1. 科学のおもしろさを伝え、知的好奇心を充実させる
2. 展示同士のつながりを強める
3. より多くの人に科学を楽しんでもらう



新規テーマ

1. 宇宙

「2040」

テーマ:生命と宇宙　未来の宇宙開発

2. 環境

「はこびやさんの四季」

テーマ:福岡の里山・干潟の生態系

3. 生活

「未来を創るロボット・AI」

AI の本質・しくみ

4. 生命ゾーン

「みえないはたらきもの」

生命を維持するタンパク質のはたらき

展示の中核となるのはサイエンスコミュニケーターが介することでより来館者の学習意欲を掻き立て、専門的な学習につながるような体験展示「SC シアター」を設置。SC シアターは、メイン映像で投影される内容をより深く学ぶ場として、クリエイティブパッドを配置した。クリエイティブパッドはメイン映像と連動し、参加者の興味の度合いに応じたデジタルワークを体験。さらにもっと探求・表現したい気持ちをその場で創作につなげるスケッチワークにつなげ、成果を持ち帰ることができる。

さらに、好奇心に応じた展示への誘導、専門書籍を扱うサイエンスナビへ誘うしくみとして、ライブラリを設置し、利用者の利便性の向上と書籍と展示アイテムのつながりを意識した。

(3) 連携スクエア（SDGs）

2020年10月に展示テーマを「SDGs」としてリニューアルした。2023年9月までは、持続可能な開発目標（SDGs）をテーマに、地元企業および福岡の大学・研究機関と連携する企業の取り組みを紹介し、グラフィックや映像、体験などを通じて SDGs をわかりやすく伝えている。

・九州電力

電気がどこでどのようにつくられてどのように暮らしに届けられるのか、また、その電気が街や暮らしを明るくすることを体感できるブース。また、低炭素で持続可能な社会づくりへ向けた取り組みを学ぶことができる。

・嘉穂無線ホールディングス

すり鉢状の斜面が遊び心をくすぐるブース。来館者から募ったアイデアを反映して、4半期ごとに展示が一部更新される。

・西部ガスホールディングス

ガスがつくられ私たちのところに安全に届くまでを、身体を動かすゲームを通じて学ぶことができるブース。また、タッチパネルでは、SDGs に向けた西部ガスの取り組みについて、絵合わせゲームで体感することができる。

・RKB 毎日放送

「SDGs スタジオ」として、実際にテレビ番組などの収録がおこなわれるブース。壁面の映像では、SDGs の17の各目標について、それぞれどのような取り組みがなされているのかを学ぶことができる。

・九州旅客鉄道

大きなスクリーンに映し出された九州のマップに、自分のデザインした電車を走らせて楽しめるブース。また、九州を走る省エネ車両や、持続可能なまちづくりに向けた取り組みを知ることができる。

②企画展示(1) 特別展

■特別展 「アインシュタイン展」

開催趣旨	その受賞 100年記念として企画された本展は、アインシュタインの科学理論や日本とのつながりについて、国内外の貴重な資料や、体験装置、ゲーム、科学玩具をとおして、子どもから大人まで楽しみながら学べる内容です。また、没後に多くの個人資料の寄贈を受けたヘブライ大学（イスラエル）の特別協力を得て、アインシュタインゆかりの品も展示し、幼少時の挫折体験や晩年の平和活動など、深みのある人間性にも焦点をあてます。
開催期間	2022年3月12日～5月29日まで開催
入場者数	9,927人（2022年4月1日～閉場までの人数）
会場	3階 企画展示室
主催	福岡市科学館、読売新聞社
後援	駐日イスラエル大使館、FBS 福岡放送、応用物理学会、日本化学会、日本天文学会、日本物理学会、日本物理教育学会
特別協力	ヘブライ大学アインシュタインアーカイブ（イスラエル）
特別協賛	佐川印刷株式会社
入場料	一般1,200（1,000）円　高校生900（700）円 4歳～中学生 700（500）円 ※（　）内は前売り料金及び30名以上の団体料金　※4歳未満は無料
展示内容	アインシュタインが解明した4つの代表的な科学理論「ブラウン運動」「光電効果」「特殊相対性理論」「一般相対性理論」について、楽しみながら学べる体験装置やゲームなど、ヘブライ大学や慶應義塾図書館などが所蔵する写真や直筆原稿など。

■特別展 「ヒコーキ展－空に駆ける情熱－」

開催趣旨	福岡市科学館で初の乗り物に関する特別展を開催 今回の展示では、有人飛行の歴史を紐解きながら飛行機開発に情熱を燃やした人々と、現在の大型旅客機へ至る「飛行の科学と技術」を伝えます。また、ここ六本松の地で飛行機開発に情熱を燃やした前田建一氏を、地域の貴重な資源として掘り起こし紹介します。 グライダーの練習機として生産された「駒鳥号」（実物展示）やワークショップ参加者で製作した飛行機の翼の展示など、楽しみながら学べる体験装置や触れる実物展示が多数登場。体験を通じて、わかりやすく飛行機の歴史や飛行の科学をご紹介します。
開催期間	2022年7月2日～ 8月28日 前期　7月2日～18日　　土日祝開催 後期　7月22日～8月28日　毎日開催 火曜日休館 ※夏休み期間中の7月22日～8月26日は毎日開館

入場者数	9,036人
会場	3階 企画展示室
主催	福岡市科学館
協力	九州航空宇宙協会、国立科学博物館、学校法人都築学園 福岡第一高等学校、久留米工業大学、専門学校九州ビジュアルアーツ
特別協賛	日本航空株式会社(JAL)
後援	RKB 毎日放送、FBS 福岡放送、九州朝日放送、テレ Q、テレビ西日本
入場料	一般 大人 900円 高校生以下 400円 未就学児無料 団体 大人 810円 高校生以下 360円 未就学児無料 ※次の方は、無料で入場いただけます。詳しくは利用料金減免基準をご覧ください。身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳の提示者本人と介護者1人(コピー可、ミライロ ID 可)。 特定医療費(指定難病)受給者証・特定疾患医療受給者証・先天性血液凝固因子障害等医療受給者証・小児慢性特定疾病医療受給者証の提示者本人(コピー可、ミライロ ID 可)。 ※団体は30名以上
展示内容	展示室では、日本航空株式会社の協力のもと約30点の飛行機の部品を借用し、飛行機に見立てた造形物を設置しました。普段は見ることのできない細部まで観察してみましょう。そのほかにも、JAL オリジナル飛行機ペーパークラフトやぬり絵、ブリヂストン久留米工場で製造された世界最大級の航空機タイヤを置いたフォトスポットで飛行機に親しんでいただけます。
関連イベント	7月17日 乗りながら飛行機について学べる周遊チャーター 以下期間中館内でそれぞれ複数回実施 5階オープンラボ どこまで飛ぶかな？折り紙ヒコーキづくり 航空管制官と飛行機(パイロット)の会話を知ろう 飛行機を安全に操縦してみよう！ なぜ飛ぶのかな？オリジナル紙芝居 ドローンを操作してみよう！ 4階実験室3 サイエンススポットまち歩き ワンアップ ～福岡空港編～ 5階 工作室2 グライダーのパーツ(リブ)づくり体験

	未来の「飛ぶ」を発明してみよう！ 6階サイエンスホール 日本航空ボーイング777型機機長 長谷川千春氏講演会 JAL 折り紙ヒコーキ教室 音で楽しむヒコーキ展

■特別展 「ティラノサウルス展 ～T.rex 驚異の肉食恐竜～」

開催趣旨	世界で最も有名で、最も人気の高い恐竜ティラノサウルス。 「暴君竜」の名にふさわしく、太く鋭くとがった歯、頑丈で大きな頭を持つ最大級の肉食恐竜です。 本展では、発掘・研究の歴史のほか、生態や能力などについて、最新の研究に基づきティラノサウルスのすべてを解説します
開催期間	2022年9月17日～2023年1月9日 毎週火曜休館(ただし12月27日、1月3日は開館)
入場者数	46,131人
会場	3階 企画展示室
主催	福岡市科学館、読売新聞社
入場料	一般1,300(1,100)円　高校生900(700)円　4歳以上から中学生700(500)円 3歳以下無料 ※(カッコ)内は団体、前売料金 ※次の方は、無料で入場いただけます。詳しくは利用料金減免基準をご覧ください。 身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳の提示者本人と介護者1人(コピー可、ミライロ ID 可)。 特定医療費(指定難病)受給者証・特定疾患医療受給者証・先天性血液凝固因子障害等医療受給者証・小児慢性特定疾病医療受給者証の提示者本人(コピー可、ミライロ ID 可)。
展示内容	ティラノサウルス全身骨格3体を含む恐竜の骨格標本など

■特別展 「特撮の DNA －ゴジラ 特撮の科学展－」

開催趣旨	「特撮」とは特殊技術撮影の略称で、その技術を用いた特撮映画は誕生以来、多くのファンに愛されています。 近年は CG やデジタル技術を駆使した映像が当たり前になりつつありますが、かつては美術スタッフが市街地や山並みのミニチュア・セットを建て、造形師が怪獣などのスーツを作り、そのスーツにアクターが入って演じ、映像に命を吹き込みました。 ギニョールと呼ばれるハンドパペットのような小型の造形物や、何十人もの技術者が操演する巨大な造形物が使われることもありました。こうしたアナログ技法で映像を作り上げるには、初期段階で試行錯誤しながら描かれるスケッチや、造形物のひ

	な形等が重要な役割を担いますが、CG を駆使した最新の映画でもその重要性は変わっていません。 本展では、昭和の時代から現代まで進化を続ける特撮を、ゴジラを始めとする東宝特撮映画の撮影に使われたスーツや造形物、細部まで緻密に作りこまれたミニチュア・セットなど「本物」の資料を通して紹介します。 無限の挑戦を続けるクリエイターたちの思いを、ぜひご体感ください。
開催期間	2023年3月18日～5月14日まで開催 ※火曜日休館(ただし、3月21日は開館し22日は休館。ゴールデンウィーク中は毎日開館。)
入場者数	4,270人(2023年3月31日までの人数)
会場	3階 企画展示室
主催	福岡市科学館、テレビ西日本、西日本新聞社、西日本新聞イベントサービス
特別協力	西村祐次(M1号)、若狭新一(MONSTERS INC.)
協力	東宝株式会社、株式会社 ADK エモーションズ、株式会社ロム・シェアリング、株式会社山元
展示協力	株式会社カラー、アニメ特撮アーカイブ機構、井上泰幸展実行委員会、三池敏夫、福岡特撮座談会、坂口将史
企画・制作	特撮の DNA 展制作委員会
入場料	大人　1,400円(1,300円) 高校生　1,000円(900円) 小・中学生　500円(400円) 未就学児無料 ※(　)は前売・団体料金 ※団体料金は有料入場者30名以上で適用、福岡市科学館3階チケットカウンターにて購入可。 ※次の方は、無料で入場いただけます。詳しくは利用料金減免基準をご覧ください。 身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳の提示者本人と介護者1人(コピー可、ミライロ ID 可)。 特定医療費(指定難病)受給者証・特定疾患医療受給者証・先天性血液凝固因子障害等医療受給者証・小児慢性特定疾病医療受給者証の提示者本人(コピー可、ミライロ ID 可)。
展示内容	映画ゴジラを撮影するために制作された怪獣スーツや模型など
関連イベント	3月17日(金) 若狭新一氏ギャラリートーク

(2) 企画展

■企画展　小惑星リュウグウのサンプルレプリカ展示

開催趣旨	2020年12月、小惑星探査機「はやぶさ 2」は打ち上げから6年にわたる宇宙の旅を経て小惑星リュウグウのサンプル5.4g が入ったカプセルを地球に帰還させました。6月13日の「はやぶさの日」を迎えるにあたり、この貴重なサンプルのレプリカを多くの方々にご覧いただく機会を設けます。 展示ではサンプルの解説を行うとともに、JAXA が発表した試料のキュレーションや初期分析状況を伝えます。
開催期間	2022年6月12日～7月10日※火曜日休館
入場者数	14,279人
会場	5階　基本展示室
主催	福岡市科学館
企画協力	JAXA
入場料	無料（ただし、基本展示室の入場チケットが必要）
展示内容	小惑星リュウグウのサンプル模型（レプリカ）、解説パネル

■企画展　福岡市動物情報館×福岡市科学館　企画展「トリの飛び方深掘りする Zoo（ゾー）展」

開催趣旨	飛び方はひとつじゃない！ パタパタはばたく、空中の一点にとどまる、悠々と空を舞う…同じ「飛ぶ」でも、飛び方はトリそれぞれ。 今回は、動物情報館 ZooLab(福岡市動植物園)と連携して、興味深い「トリの飛び方」に注目した企画展を開催します。
開催期間	2022年9月3日～25日
入場者数	5,819人
会場	5階　オープンラボ
主催	福岡市科学館
入場料	無料
展示内容	パネル展示、ぬりえコーナー、めくりクイズなど

■企画展 「5周年記念ポスター展　Thanks!!」

開催趣旨	開館5周年を記念して企画展、特別展、ドームシアターなど5年間の活動をポスターでふりかえります。
開催期間	2022年10月1日～2日
入場者数	258人
会場	6階　サイエンスホール
主催	福岡市科学館
入場料	無料
展示内容	過去に開催した特別展・企画展の全ポスターおよびドームシアターの番組ポスター

(3) ドームシアター（プラネタリウム）事業

①投映番組

最新鋭のプラネタリウムシステムを駆使し、宇宙の最新情報を積極的に紹介し、クイズなどの観覧者とのインタラクティブな展開を取り入れるなど、新しいスタイルの生解説投映を実施。

(1) 一般投映

種別		番組名	投映期間（2022年度）	回数	利用者数
オリジナル制作番組		宙語り 2022春 さよなら HUBBLE −宇宙は美しい−	4月1日～6月6日	109	4,681
		宙語り 2022夏 宙くんと行く宇宙探査 −系外惑星をたずねて−	6月8日～9月30日	192	10,254
		宙に架ける～星の距離を求めて～	10月1日～2月6日	163	7,838
		宙語り 2022冬 オリオン座と星の一生	12月7日～3月13日	100	5,393
		スペースフロンティア ～宇宙飛行士･この一歩の為に～	2月12日～3月31日	15	398
		宙語り 2023春 コスモロジー −宇宙はどうなっているの？−	3月15日～3月31日	31	1,758
全国配信番組	大人向け	重力 − 宇宙を支配する謎のチカラ	4月1日～5月30日	67	2,172
		星になるまで～music by ACIDMAN～	6月1日～9月30日	120	6,325
		水の惑星 −星の旅シリーズ−	10月1日～3月6日	163	10,031
		COSMOS ODYSSEY − 宇宙を見つめる探求の旅 −	3月8日～3月31日	37	1,290
	子供向け	10000光年双眼鏡	4月1日～4月6日	6	434
		プラネタリウム ハクション大魔王 2020 宇宙旅行に出発！の話	4月1日～9月5日	205	18,124
		ノーマン･ザ･スノーマン ～流れ星のふる夜に～	9月7日～3月6日	197	17,284
		妖怪ウォッチ♪ コマさんからのSOS！ ブラックホールへレッツゴーだニャン♪	3月8日～3月31日	33	3,229
計				1,438	89,211

(2) スペシャル投映

番組名	投映期間（2022年度）	回数	利用者数
天の川　アイランド・ヒーリング	4月1日～9月5日	125	5,446
星の数ほど	9月7日～2月6日	105	2,271
星宙の未来花　music by スキマスイッチ	2月8日～3月31日	43	1,149
水の惑星　−星の旅シリーズ−	3月27日～3月31日	5	229
計		278	9,095

(3) 学習投映・幼保投映

種別	番組名	投映期間（2022年度）	回数	利用者数
小学4年生向け（学習）	月と星	5月6日～3月9日	120	14,523
未就学児向け（幼保）	ほしのおはなし	4月20日、7月6日、 10月12日、1月25日	4	375
計			124	14,898

②スペシャルイベント

音楽、アート、映像、語りなど、毎回、各分野で活躍するゲストを招き、星空の下で味わう感動の体験を提供。

イベント名	実施日	回数	利用者数	出演者等 （敬称略）
STARRY NIGHT JAM vol. 91 星語り－英雄ヘラクレスものがたり－	4月16日	1	99	角野知子、中山早弥香、井土佳菜絵
STARRY NIGHT JAM vol. 92 里地帰　和胡・プラネタリウムコンサート ―月奏夜星―	4月23日	2	309	里地帰(和胡奏者)
『LIVE in the DARK w/伊澤一葉』 福岡公演	5月14日	2	414	伊澤一葉
ごろ寝たリウム　～想いをかなえる プラネタリウム特別体験～	5月18日	2	90	出演者なし （演出:丹野佳代子）
STARRY NIGHT JAM vol. 93 星空に香りをのせて　～香りのデザイン 研究所主宰　吉武利文氏トークショー～	6月17日	1	61	吉武利文

LIVE in the DARK w/orbe(haruka nakamura+田辺玄)×Meadow in 福岡市科学館 ドームシアター	6月25日	2	329	orbe(田辺玄・haruka nakamura) Meadow(maika)
LIVE in the DARK w/大木伸夫 in 福岡市科学館ドームシアター	2月11日	2	376	大木伸夫(ACIDMAN)
STARRY NIGHT JAM vol. 94 360度いっぱいに広がる水中&花火&絶景映像！夏休みスペシャル「全天周映像祭り2022」	7月23日	2	429	佐藤 宏(アクアジオグラフィック株式会社)
STARRY NIGHT JAM vol. 95 夏休み特別上映会「アストロマジックワールド」	7月22日～8月26日	20	2,781	出演者なし(番組投映)
STARRY NIGHT JAM vol. 96 星兄の爆笑プラネタリウムショー	8月21日	2	237	星兄
STARRY NIGHT JAM vol. 97 COSMIC DANCE ～To SPACE JOURNEY～	9月3日	1	132	DJ：Ken Arai ／ Nakao Montea
『LIVE in the DARK tour w/坂本美雨』福岡公演	9月17日	2	215	坂本美雨
STARRY NIGHT JAM vol. 98 ナカジーと一緒に星空散歩	10月8日	2	286	中島浩二(ナカジー) 吉富知佳
『LIVE in the DARK w/竹渕慶』福岡公演	11月5日	1	111	竹渕慶
『LIVE in the DARK tour w/中田裕二』福岡公演	11月5日	1	181	中田裕二
JGSS フィルムフェスティバル	11月14日～16日	1	106	出演者なし (作品上映)
JGSS フィルムフェスティバル 特別上映会	11月19日	3	219	・クレヨンしんちゃん ・ダイナソー・サバイバル ・ウイング
STARRY NIGHT JAM vol. 99 大人のための熟睡プラ寝たリウム ～やすらぎの音楽とともに～	11月23日	2	301	出演者なし (演出:角野知子・角田絢)
STARRY NIGHT JAM vol. 100 つじあやの プラネタリウムコンサート	12月17日	2	288	つじあやの
冬休みスペシャル『QUEEN －HEAVEN－』	12月26日～1月6日	6	686	出演者なし(作品上映)
STARRY NIGHT JAM vol. 101 星語り 新春スペシャル 天文トピック2023	1月7日	1	159	丹野佳代子
STARRY NIGHT JAM vol. 102	1月14日	2	378	中垣哲也

～オーロラ神秘の輝き～ オーロラメッセンジャー中垣哲也 トークショー				
STARRY NIGHT JAM vol. 103 360°　-VR PLANETARIUM TOUR- #誰かに見せたい景色	1月28日、29日	2	175	出演者なし 撮影・編集:山本親弘
STARRY NIGHT JAM vol. 104 星降る南阿蘇2023 ～天文台 LIVE 中継～	2月5日	1	216	ルナ天文台 星のコンシェルジュ®の皆様
STARRY NIGHT JAM vol. 105 星兄の爆笑プラネタリウムショー	3月26日	2	200	星兄（ほしにぃ）
開館5周年記念 特別上映会 サカナクション グッドナイト・プラネタリウム	3 月 27 日 ～ 31日	5	1,077	出演者なし(番組上映)
計		70	9,855	

(4) 学習支援事業

①演示

(1) サイエンスショー

基本展示室の内容に関係あるプログラムや展示とは異なる科学とその見方を感じ取ってもらえるプログラムなど、多様なプログラムを展開し、来館者とコミュニケーションを取りながら実験ライブを実施する。学校休業日は1日6公演、平日は2公演実施。

『＊新規』は2022年度新規プログラム

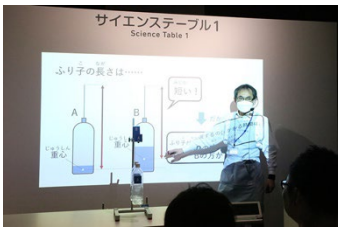
テーマ	実施期間	回数	参加者数
空気ってなあに？	4～5月、3月	94	2,886
まわれ！まわれ！ぐるぐる大実験	4～5月、11～1月	159	4,540
光のナゾを追え！	4～5月	29	955
冷たい世界	5～7月	46	1,760
ひびけ！音の実験ショー	5～6月	64	1,280
ハラハラ！バランス大実験※	5月	2	90
地震！ぐらぐら！実験ショー	6～7月	79	2,139
風・なぜ？ふしぎだぜ！	7～9月	135	4,682
空へ飛んでけ！Sky High!! 飛ビュ～ンショー＊新規	7～9月	76	2,900
燃えろ！燃焼！実験ショー	8～10月	129	4,473
ものを動かす力としくみ	9～10月	54	1,748
ISS はどこにいる？～上空400km の世界～	10～11月	42	1,660
いろんな影で遊びまショー！	11～1月	85	2,469
ケミカル・カラフル・マジカルショー	12～1月	48	2,055
おうちで Oh！ Yeah！サイエンスショー＊新規	1～3月	99	3,285
ドキドキ！おどろき！静電気！	2～3月	62	1,978
わくわく！カラフルパーティー＊新規	2～3月	32	1,100
AI！AI！うごけ！ロボットショー＊新規	3月	14	635
計		113	40,635

※5月5日外部講師による特別サイエンスショー

◇9月18日台風接近による開館時間短縮、9月19日臨時休館(11回未実施)

(2) テーブルサイエンス

様々な分野の科学に対する興味・関心を持ってもらえるよう、科学実験の演示、科学の原理・原則の解説や参加型のプログラムなどを実施する。基本展示室内の2ヵ所に配置されたサイエンステーブルで、1日10回実施



『＊新規』は2022年度新規プログラム

テーマ	実施期間	回数	参加者数
サイエンスキャストタイム	4～3月	656	5,193
この音、きこえる？	4～6月	172	1,066
重心っておもしろい！	4～5月	81	505
太陽系のなかまたち	4～5月	81	583
空気の力を見てみよう	6～7月、12～1月	211	1,614
錯視を体験しよう！	6～8月	173	1,576
光と色	7～9月	165	1,229
水のふしぎを考えよう！	8～9月	113	1,112
雲のひみつ	9～10月、3月	98	1,043
化石ってなに？＊新規	10～1月	143	1,423
いきものに学ぼう！バイオミメティクス	10～11月	73	522
原子の世界をみてみよう	11～2月	152	1,127
植物の世界をのぞいてみよう！＊新規	1～3月	142	1,487
磁石であそぼう！＊新規	2～3月	82	911
ふり子のふしぎ＊新規	3月	14	113
計		2,356	19,504

◇9月18日台風接近による開館時間短縮、9月19日臨時休館(14回未実施)

『キャスト実施テーブルサイエンス』

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
実施回数	196	194	153	190	199	129	185	163	164	199	151	206	2,129

②体験学習

(1) 体験学習プログラム・イベント

Ⓐ科学実験プログラム

幼児や小中学生、高校生など、幅広い世代に対し、身に着けるべき知識・技能につながる体験や科学の原理・原則に基づいた科学実験、1日2回土日祝および市内小学校長期休暇期間に実施。

『＊新規』は2022年度新規プログラム

『**』は外部団体との連携プログラム

テーマ	実施日	回数	参加者数
磁石のふしぎを体験しよう	4月1日～6日	12	148
顕微鏡を使ってみよう	4月9日、10日、16日、17日、23日、24日	12	92
煮干しの解剖教室	4月29日、30日／5月1日～5日／8月14日～28日	44	451
光のとおりみちを観察しよう	5月7日、8日、14日、15日、21日、22日、28日、29日	16	103
″toio(トイオ)であそぼう″ ～トイオ・コレクション編～	6月4日、5日、11日、12日	8	103
″toio(トイオ)であそぼう″ ～GoGo ロボットプログラミング編～	6月18日、19日、25日、26日／12月3日、4日、17日、18日	16	176
電池をつくろう＊新規	7月2日、3日、9日、10日、16日、17日、18日、22日～29日	30	376
ペンの色のひみつを探ろう	7月3日、31日／8月1日～13日	30	313
草木染をやってみよう＊新規	9月3日、4日、10日、11日、17日、18日、23日、24日、25日 ※9月18日(1回実施)	17	205
光であそぼう	10月1日、2日、8日、9日、10日、15日、16日、29日、30日 ※10月22日、23日未実施	18	205
岩石から植物化石をほりだそう	11月3日、5日、6日、12日、13日、19日、20日、23日、26日、27日／1月2日～4日、5日～7日	32	442
オリジナルアロマキャンドル作り**	12月10日、11日	4	48
″toio(トイオ)でビジュアルプログラミング″ ～ダンジョン迷路をクリアしよう～＊新規	12月24日～27日	8	76
海のいきものを探そう	1月8日、9日、14日、15日、21日、22日、28日、29日	16	199
鏡のふしぎ	2月4日、5日、11日、12日、18日、19日、23日、25日、26日	18	241
ピンホールカメラをつくろう＊新規	3月4日、5日、11日、12日、18日、19日、21日、25日～31日	28	241
計		309	3,419

◇9月18日台風接近による開館時間短縮、9月19日臨時休館

Ⓑものづくりプログラム

身のまわりにある材料を使ったものづくりを体験、科学の原理・原則を楽しみながら学べるプログラム。1日2回土日祝および市内小学校長期休暇期間に実施。

『＊新規』は2022年度新規プログラム

テーマ	実施日	回数	参加者数
ホバークラフトをつくろう	4月1～6日	12	160
リング紙飛行機をつくろう	4月9日、10日、16日、23日、24日 ／7月2日、3日、9日、10日、16日～18日 ※4月17日は会場なしのため未実施（2回未実施）	24	314
ブーメランをつくろう	4月29日、30日、5月1日～5日	14	195
マーブリングでカラフル工作	5月7日、8日、14日、21日、22日、28日、29日 ／3月4日、5日、11日、12日、18日、21日 ※5月15日、3月19日は会場なしのため未実施（4回未実施）	26	352
地球くるくるをつくろう	6月4日、5日、11日、12日、18日、19日、25日、26日／2月4日、5日、11日、12日、18日、23日、25日、26日 ※2月19日は会場なしのため未実施（2回未実施）	32	425
キーホルダーをつくろう ＊新規	7月22日～31日／12月24日～27日／3月25日～31日	42	547
スライムをつくろう	8月1日～28日 ※8月21日は会場なしのため未実施（2回未実施）	54	787
飛ぶタネの模型をつくってあそぼう	9月3日、4日、10日、11日、17日、23日～25日 ※9月18日、19日は台風ため未実施（4回未実施）	16	198
紙コップでつくるロボットアーム	10月1日、2日、8日～10日、15日、22日、29日、30日 ※10月16日、23日は会場なしの未実施（4回未実施）	18	225
○○をつかまえよう	11月3日、5日、6日、12日、13日、19日、23日、26日、27日 ※11月20日は会場なしのため未実施（2回未実施）	18	190
パラシュートをつくろう ＊新規	12月3日、4日、10日、11日、17日、18日 ／1月14日、15日、21日、28日、29日 ※1月22日は会場なしのため未実施（2回未実施）	22	285

マクスウェルのコマをつくろう	1月2日～9日	16	228
計		294	3,906

◇9月18日台風接近による開館時間短縮、9月19日臨時休館

Ⓒセミナー・講座

科学への興味・関心の入口となるよう、最新の科学情報に関する話題や科学的要素を含んだ流行などの社会動向、来館者の要望などに応じて、様々なテーマでセミナー・講座を実施。

テーマ	実施日	会場	回数	参加者数	講師等（敬称略）
プリザーブドフラワーアレンジメント講座	4月20日 6月15日 8月24日 10月19日 12月21日 2月15日	5階工作室1	6	40	宮川弥須子氏
おもちゃ病院	4月24日 5月22日 6月26日 7月24日 8月28日 9月25日 11月27日 12月25日 1月22日 3月26日	4階サイエンス＆クリエイティブ工房	10	199	エフネットグループ
グライダーのパーツ（リブ）づくり体験（赤とんぼワークショップ）	4月2日、3日、9日、10日、16日、17日、23日、24日、29日、30日／5月1日、4日、5日、7日、8日、14日、15日、21日、22日、28日、29日／6月4日、5日、11日、12日	5階 工作室2	50	151	九州航空宇宙協会

ダーウィンゼミ	4月17日	4階実験室3	1	14	福岡市科学館館長
偏光ステンドグラスをつくろう	4月9日、10日、16日、17日、23日、24日	4階　実験室2	6	203	館スタッフ
STEAM 教育体験講座 ロボット工作教室	7月31日	4階　実験室3	5	91	株式会社イーケイジャパン、嘉穂無線ホールディングス株式会社
食べ物にも菌がいる！？顕微鏡で覗いてみよう	5月7日	4階　実験室3	1	15	宮島醤油株式会社
科学わくわく電気教室 電磁石や発電の仕組みを知ろう	7月26日	4階　実験室2	2	15	日本電気協会　九州支部
『夏休みの自由研究』の準備を科学館で始めよう	7月29日	4階　実験室3	1	7	館スタッフ
SDGs　家族会議　in FUKUOKA	7月17日、31日	4階　交流室1とオンライン	2	89	福岡市科学館館長など
JAL　折り紙ヒコーキ教室	7月29日、30日	6階サイエンスホール	2	131	日本航空株式会社　折り紙ヒコーキ協会資格認定社員
電波教室　ラジオをつくろう	8月27日	4階　実験室2	1	11	福岡県電波適正利用推進員協議会
2022年度　博物館実習	9月4日、5日、7日、10日、11日	福岡市科学館	1	5	館スタッフ
おもちゃドクター養成講座・入門編	9月23日	4階　実験室3	1	8	エフネットグループ

未来研究室　セミナー「認知症の人に寄り添う在宅医療」	10月2日	4階　交流室1とオンライン	1	25	内田直樹氏
フクロウの食事から食物連鎖と森の生態系について知ろう	10月29日、30日	4階　実験室2	4	25	秋本頼子氏
館長対談①（国立科学博物館篠田館長） 人間はおもしろい～進化から見た人間のナゾ	12月4日	6階サイエンスホール	1	108	篠田謙一　氏
館長講演会「私たちの遺伝子にひそむネアンデルタール人～ペーボ博士が解き明かした人類進化のミステリー～」	12月10日	4階　交流室1	1	32	福岡市科学館館長
館長対談②（JT 生命誌研究館永田館長） 科学はおもしろい～見方を変えれば不思議だらけ	1月21日	6階サイエンスホール	1	105	永田和宏　氏
未来研究室　セミナー「認知症ケアへの創造的アプローチ」	2月19日	6階サイエンスホール	1	72	中村美亜氏 勢島奏子氏
中村桂子先生ワークショップ 生きているってどういうこと？	2月12日	6階サイエンスホール	1	40	中村桂子氏
計			100	1,400	

Ⓓサイエンスカフェ

科学者との関わりや会話によって、科学への興味を深掘りし、最新の科学情報に関する話題や科学的要素を含んだ流行などの社会動向について、科学者と科学について気軽に語り合う場を設置。

内容	実施日	参加人数	共催・講師等 （敬称略）
日常の中の相対性理論」	4月3日	30	吉岡瑞樹・金政浩（九州大学）
乳児が育つための感覚と関わり	4月24日	19	平山小百合（助産婦／Ohana 経営）
気象危機−今の子どもたちが大人になったときの生活はどうなる？	5月29日	17	伊藤久徳（福岡市科学館初代館長）
コケの秘密～小さなカラダに秘められた戦略～	6月5日	17	夫婦石千尋（九州大学院生）
カエルやヘビをもっとスキになりたい！	8月23日	24	吉村友里（九州大学）
世界はひもでできている⁉超弦理論でのぞく宇宙	9月24日	19	塚原荘平（九州大学院生）
柿右衛門様式～白い磁肌と色のヒミツ～	11月5日、11日	20	濱川和洋（九州産業大学）
ユマニチュードを体験しよう	11月27日	18	安武澄夫（白浜病院）
アンチエイジング食品の可能性	12月3日	12	片倉喜範（九州大学）
オーロラってなんだろう？宇宙天気と私たちの生活とのかかわり	1月28日	15	林萌英（九州大学院生）
渡る猛禽類の不思議な生態	2月11日	15	中原亨（いのちのたび博物館）
びっくり！おもしろい！もっと知ってほしいクモの世界	3月11日	15	鈴木佑弥（九州大学院生）
計		222	

Ⓔ天体観測会

年間を通して、福岡の天空に広がる星々を直接見てもらう天体観測会を定期的に開催。

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実施回数(回)	2	2	2	2	2	2	3	2	2	1	1	3	24
参加人数(人)	24	31	36	50	44	28	50	48	16	－	26	42	395

◇雨天／曇天中止　5月20日・6月12日・9月4日・10月10日・12月16日・1月29日・3月24日

Ⓕフィールドワーク

福岡市内各所を巡り、身近なまちの景色のなかにある「科学」を発見・体感する体験学習を実施。

内容	実施日	参加人数	共催・講師等　（敬称略）
～生活を守り、命を守る～私たちの暮らしを支える「セメント工場」を見てみよう！	4月4日	20	（麻生セメント株式会社、麻生田川コンクリート工業株式会社）
サイエンススポットまち歩き～樋井川下流～	4月23日	6	中村佳史（HUMI コンサルティング）
六本松を歩こう！コケウォッチング！	5月4日／10月16日	11	由布久美子（福岡市科学館）
はじめての FW　親子でぱっは探検隊	5月26日／9月16日／10月20日	20	米村葉月（福岡市科学館）
サイエンススポットまち歩きワンアップ～福岡空港編～	6月11日、25日／7月9日	35	中村佳史（HUMI コンサルティング）
空飛ぶケモノ「コウモリ」を探そう	6月17日／7月23日／8月19日	27	由布久美子（福岡市科学館）
はじめての FW プラス　オリジナル探検ノートを作ろう！	7月2日	4	米村葉月（福岡市科学館）
和白干潟の生きもの観察会	9月4日、11日（中止）	10	秋本頼子・三島伸治(サイエンス福岡クラブ）
サイエンススポットまち歩き～愛宕山～	10月15日	10	中村佳史（HUMI コンサルティング）
SDGs 家族会議　in FUKUOKA 野外学習	8月21日／9月19日／11月3日	113	三谷泰浩（九州大学） 福岡市科学館館長

大濠公園で野鳥を観察しよう	11月19日／12月17日（中止）／2月4日	11	高原和幸（福岡市科学館）
世界で一つだけの窯	11月12日	13	濱川和洋（九州産業大学）
計		280	

(2) ロボスクエアに関する運営

YOKA ロボまつり等の7つの事業開催と、各種コンテスト出場のための講座を行う。

実施内容(大会)	実施日	参加者数	会場
YOKA ロボまつり ・バトル大会	6 月 19 日／8 月 21 日(中止)／10 月 16 日／12 月 11 日／3 月 19 日	1,949	5 階 オープンラボ
ヒューマノイドカップロボットバトル大会	2 月 26 日	120	6 階 サイエンスホール
ロボカップジュニア関連大会 ・ロボチャレンジ大会 ・福岡ノード大会 ・九州ブロック大会	 11 月 27 日 12 月 10 日 1 月 8 日	 80 75 120	6 階 サイエンスホール
火星ローバーコンテスト	8 月 6 日 準備・コース開放 8 月 7 日	240	6 階 サイエンスホール
スカベンジャーロボ競技大会	全国大会が中止のため中止	中止	5 階 オープンラボ
ロボメカデザインコンペ	12 月 17 日	53	6 階 サイエンスホール
出張出前講座(村田製作所)	①2 月 28 日 ②3 月 1 日 ③3 月 2 日	394	①城原小学校・大原小学校 ②下山門小学校・四箇田小学校 ③弥永小学校
NHK 小学生ロボコン福岡市科学館大会	12 月 18 日	70	6 階 サイエンスホール
計		3,101	

実施内容(教室)	実施日	参加者数	会場
YOKA ロボまつり練習会	4 月 17 日／5 月 15 日／7 月 18 日／8 月 21 日／9 月 18 日(台風のため中止)／11 月 20 日／1 月 15 日／2 月 19 日	42	5 階 工作室 1
ロボカップジュニア福岡羅針盤	4 月 17 日／5 月 15 日(中止)／6 月 19 日／7 月 17 日／8 月 21 日(中止)／9 月 18 日(台風のため中止)／10 月 16 日／11 月 20 日	18	5 階 工作室 2

	（中止）／2 月 19 日／3 月 19 日（中止）		
火星ローバーロボット工作教室	7 月 9 日、10 日	43	5 階　工作室 1
火星ローバープログラミング教室	7 月 18 日	24	4 階　実験室 3
プログラミングロボット工作教室	7 月 16 日／9 月 17 日（中止）／2 月 18 日／3 月 19 日（中止）	4	5 階　工作室 2
スカベンジャーロボット工作教室	全国大会中止に伴い中止 3 月 4 日	14	5 階　工作室 1
スカベンジャーロボットレベルアップ教室	全国大会中止に伴い中止	中止	－
めざせ！小学生ロボコンへの道！	11 月 5 日、23 日	39	4 階　実験室 3
計		184	

(3) クラブ活動

継続的に共に科学を学ぶ仲間づくりができるよう、自らの興味や関心に応じて自由に参加できるクラブを設置。またオンライン、通年参加、前期・後期の3パターンで実施。

無線クラブは国家試験合格が目標であるため、継続可能な通年のクラブとして実施。

ネイチャークラブも春夏秋冬の季節を通した自然観察をするため通年のクラブとして実施。

デジタル工作クラブ、大人のサイエンス・クリエイティブクラブは、前期・後期で実施。

データサイエンスクラブ、大人の ICT クラブ、プログラミングクラブは Zoom によるオンラインで実施。

また、ジュニア科学者養成講座のダーウィンコースとニュートンコースを実施。

■無線クラブ（通年継続講座）

対象：小学4年生～高校3年生、 クラブメンバー数：15人、 講師（敬称略）：城戸伸夫

実施日	内容
4 月 17 日	クラブ開講式　会員紹介及び年間活動予定
4 月 17 日	無線通信による情報交換、免許取得指導
5 月 1 日	無線通信による情報交換、免許取得指導
5 月 15 日	無線通信による情報交換、免許取得指導
6 月 12 日	無線通信による情報交換、免許取得指導
6 月 26 日	無線通信による情報交換、免許取得指導
7 月 10 日	無線通信による情報交換、免許取得指導
7 月 24 日	無線通信による情報交換、免許取得指導
8 月 7 日	無線通信による情報交換、免許取得指導
8 月 20 日	（土曜開催）無線通信による情報交換、免許取得指導
9 月 4 日	半田付け実習・免許取得指導
9 月 11 日	無線通信による情報交換
10 月 2 日	アンテナの製作および実験
10 月 16 日	野外での無線通信実験（天候により順延可）
10 月 30 日	PCの初歩、通信による情報交流
11 月 20 日	PCプログラムの初歩、通信による情報交換
12 月 4 日	無線通信による情報交換
12 月 10 日	（土曜開催）無線通信による情報交換
1 月 8 日	電子工作
1 月 22 日	無線通信による情報交換
2 月 5 日	無線通信による情報交換
2 月 19 日	無線通信による情報交換
3 月 11 日	（土曜開催）無線通信による情報交換
3 月 19 日	閉講式

■ネイチャークラブ（通年継続講座）

対象：小学3～6年生、 参加者数：12人、 講師（敬称略）：荒木信行

実施日	内容
4 月 16 日	飛んで回って
4 月 23 日	人の体はどうなってるの？（プラネ春）
5 月 14 日	化石って知ってる？
5 月 21 日	天神化石探検
6 月 4 日	ホタルを観察しよう
6 月 18 日	メダカや植物の気孔を観察しよう（プラネ夏）
7 月 2 日	重さって知ってる？
7 月 16 日	電磁石って知ってる？
8 月 6 日	摩擦って知ってる？
8 月 20 日	樋井川の生き物調査
9 月 3 日	表面張力って知ってる？
9 月 17 日	昆虫採集をしよう
10 月 1 日	空気の秘密
10 月 15 日	月を見よう
11 月 19 日	バランスって知ってる？
11 月 26 日	音の秘密
12 月 3 日	空気砲で遊ぼう
12 月 10 日	種の秘密
1 月 14 日	光って知ってる？
1 月 21 日	バードウォッチング
2 月 4 日	静電気って知ってる？
2 月 18 日	ハンドパワー（プラネ冬）
3 月 4 日	磁石の秘密
3 月 18 日	ロケットを飛ばそう

■デジタル工作クラブ

対象：中学生以上、 参加者数：前期5人、後期5人、 講師（敬称略）：鈴木智畝、成田玲一、三島健志

実施日	内容（前期）
4 月 30 日	イントロダクション～名札を作ってみよう～
5 月 14 日	レーザーカッター①ハンコを作ってみよう
5 月 28 日	レーザーカッター②オリジナル定規を作ろう
6 月 11 日	3D プリンター①科学館キーホルダーを作ろう
6 月 25 日	3D プリンター②オリジナルキーホルダーを作ろう
7 月 9 日	カッティングプロッター①ステッカーを作ろう

7 月 23 日	カッティングプロッター①名前ロゴステッカーを作ろう
8 月 6 日	作りたいものを作ってみよう
8 月 20 日	作りたいものを作ってみよう
9 月 3 日	作りたいものを作ってみよう
9 月 10 日	作りたいものを作ってみよう
9 月 24 日	発表会
実施日	内容（後期）
10 月 8 日	イントロダクション～名札を作ってみよう～
10 月 22 日	レーザーカッター①ハンコを作ってみよう
11 月 5 日	レーザーカッター②オリジナル定規を作ろう
11 月 19 日	3D プリンター①科学館キーホルダーを作ろう
12 月 3 日	3D プリンター②オリジナルコマを作ろう
12 月 17 日	カッティングプロッター①ステッカーを作ろう
1 月 14 日	カッティングプロッター①名前ロゴステッカーを作ろう
1 月 28 日	作りたいものを作ってみよう
2 月 11 日	作りたいものを作ってみよう
2 月 25 日	作りたいものを作ってみよう
3 月 11 日	作りたいものを作ってみよう
3 月 18 日	発表会

■大人のサイエンス・クリエイティブクラブ

対象：18歳以上、 参加者数：前期5人、後期5人、 講師（敬称略）：遠藤幹子、鈴谷瑞樹

実施日	内容（前期）
4 月 22 日	Inkscape とレーザーカッター実習 1
5 月 13 日	Tinkercad と 3D プリンター実習 1
5 月 27 日	Inkscape とレーザーカッター実習 2
6 月 10 日	Tinkercad と 3D プリンター実習 2
6 月 24 日	サイエンスコミュニケーションとオープンソースについて
7 月 8 日	製作物のアイデア出しとアドバイス
7 月 22 日	製作実習 1
8 月 5 日	製作実習 2
8 月 19 日	製作実習 3
9 月 2 日	製作実習 4
9 月 16 日	製作実習 5、発表ツールの完成
9 月 30 日	ふりかえり（未完了の作業）
実施日	内容（後期）
10 月 14 日	Inkscape とレーザーカッター実習 1

10 月 28 日	Tinkercad と 3D プリンター実習 1
11 月 11 日	Inkscape とレーザーカッター実習 2
11 月 25 日	Tinkercad と 3D プリンター実習 2
12 月 9 日	サイエンスコミュニケーションとオープンソースについて
12 月 23 日	製作物のアイデア出しとアドバイス
1 月 13 日	製作実習 1
1 月 27 日	製作実習 2
2 月 10 日	製作実習 3
2 月 24 日	製作実習 4
3 月 10 日	製作実習 5、発表ツールの完成
3 月 24 日	ふりかえり（未完了の作業）

■データサイエンスクラブ（ZOOM によるオンライン）

対象：小学3年生以上、 クラブメンバー数：前期7人、後期4人、 講師（敬称略）：北原達正・清水楓太

実施日	内容（前期）
5 月 22 日	データサイエンスって何だろう？/エクセルを使ってみよう
6 月 5 日	データを集めて、グラフを書こう
6 月 12 日	グラフの種類いろいろ①
6 月 19 日	グラフの種類いろいろ②
7 月 3 日	2 つのデータの関係を調べてみよう
7 月 17 日	データから予測を立ててみる
7 月 31 日	データを代表する値
8 月 14 日	自分で分析～テーマ決め～
8 月 21 日	自分で分析～人に伝わる資料作り～
8 月 28 日	自分で分析～発表～
	※4 月 10 日説明会、5 月 8 日事前講座
実施日	内容（後期）
10 月 23 日	データサイエンスって何だろう？/エクセルを使ってみよう
11 月 6 日	データを集めて、グラフを書こう
11 月 20 日	グラフの種類いろいろ①
12 月 4 日	グラフの種類いろいろ②
12 月 18 日	2 つのデータの関係を調べてみよう
1 月 8 日	データから予測を立ててみる
1 月 22 日	データを代表する値
2 月 5 日	自分で分析～テーマ決め～
2 月 19 日	自分で分析～人に伝わる資料作り～

2 月 26 日	自分で分析～発表～
	※9 月 11 日説明会、10 月 9 日事前講座

■プログラミングクラブ（ZOOM によるオンライン）

対象：小学3年生以上、 クラブメンバー数：前期16人、後期5人、 講師（敬称略）：北原達正・清水楓太

実施日	内容（前期）
5 月 22 日	スクラッチのインストール/パソコンの基本操作
6 月 5 日	プログラムの基本構造を学ぼう①
6 月 12 日	プログラムの基本構造を学ぼう②
6 月 19 日	オリジナルのゲームをつくってみよう
7 月 3 日	オリジナルゲームの発表
7 月 17 日	コードプログラミングに挑戦！/VBA って何だろう
7 月 31 日	よく使う構文を学ぶ①
8 月 14 日	よく使う構文を学ぶ②
8 月 21 日	簡単なアプリケーションをつくってみよう
8 月 28 日	プログラムをアレンジしてみよう
	※4/10 説明会、5/8 事前講座
実施日	内容（後期）
10 月 23 日	スクラッチのインストール/パソコンの基本操作
11 月 6 日	プログラムの基本構造を学ぼう①
11 月 20 日	プログラムの基本構造を学ぼう②
12 月 4 日	オリジナルのゲームをつくってみよう
12 月 18 日	オリジナルゲームの発表
1 月 8 日	コードプログラミングに挑戦！/VBA って何だろう
1 月 22 日	よく使う構文を学ぶ①
2 月 5 日	よく使う構文を学ぶ②
2 月 19 日	簡単なアプリケーションをつくってみよう
2 月 26 日	プログラムをアレンジしてみよう
	※9/11 説明会、10/9 事前講座

■大人の ICT クラブ（ZOOM によるオンライン）

対象：18歳以上、 クラブメンバー数：前期19名、中期11名、後期4名

講師（敬称略）：北原達正・清水楓太

実施日	内容（前期）
5 月 5 日	統計学の基礎
5 月 12 日	プログラミングの基礎
5 月 19 日	基本構造・選択構造

6 月 2 日	変数
6 月 16 日	データの扱い方・度数分布表
6 月 30 日	単回帰分析
7 月 14 日	クロス集計
7 月 28 日	データの処理の自動化
	※4/14 説明会実施
実施日	内容（中期）
9 月 8 日	統計学の基礎
9 月 15 日	プログラミングの基礎
9 月 22 日	基本構造・選択構造
10 月 6 日	変数
10 月 20 日	データの扱い方・度数分布表
11 月 3 日	単回帰分析
11 月 10 日	クロス集計
11 月 24 日	データの処理の自動化
	※8/18 説明会実施
実施日	内容（後期）
1 月 12 日	統計学の基礎
1 月 19 日	プログラミングの基礎
2 月 2 日	基本構造・選択構造
2 月 16 日	変数
2 月 23 日	データの扱い方・度数分布表
3 月 2 日	単回帰分析
3 月 16 日	クロス集計
3 月 30 日	データの処理の自動化
	※12/15 説明会実施

■新しい時代の博士を目指す「ジュニア科学者養成講座」

—ダーウィンコース（生命科学・人間科学・環境科学）—初級

対象：小学4～5年生とその保護者、 クラブメンバー数：15組30名

講師（敬称略）：

矢原　徹一・布施　健吾・村上　貴弘・鹿野　雄一・江口　久美・比良松　道一・錢　琨・平井　康之

実施日	内容
5 月 29 日	入学式
6 月 12 日	第 1 回川の回本講座
6 月 19 日	第 1 回川の回探 Q ゼミ
7 月 3 日	第 2 回食の回本講座

7 月 17 日	第 2 回食の回探 Q ゼミ
7 月 31 日	第 3 回街の回本講座
8 月 7 日	第 3 回街の回探 Q ゼミ
8 月 28 日	第 4 回森の回本講座
9 月 11 日	第 4 回森の回探 Q ゼミ
9 月 25 日	第 5 回心の回本講座
10 月 9 日	第 6 回人類史の回本講座
10 月 23 日	まとめの回

■新しい時代の博士を目指す「ジュニア科学者養成講座」―ニュートンコース―

対象：小学4～5年生とその保護者、 クラブメンバー数：8組16名

講師（敬称略）：矢原徹一・岸村顕広・楠見淳子・佐々木恵理子・村上貴弘・濱村奈津子・野中里佐

実施日	内容
11 月 6 日	入学式
11 月 13 日	第一回本講座　植物の物理学
11 月 20 日	第一回探 Q ゼミ
12 月 11 日	第二回本講座　料理の化学
12 月 25 日	第二回探 Q ゼミ
1 月 8 日	第三回本講座　私たちの遺伝子
1 月 22 日	第三回探 Q ゼミ
2 月 5 日	第四回本講座　アリの音声分析
2 月 19 日	第四回探 Q ゼミ
3 月 5 日	第五回本講座　微生物燃料電池
3 月 12 日	第五回探 Q ゼミ
3 月 26 日	まとめ・修了式

③学校連携

(1) 1日学習

福岡市立の小学4年生を対象とし、実験教室、ドームシアターでの学習投映、基本展示室体験を中心に、学校の要望に応じて複合的な学習を展開。

利用実績

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	0	996	1714	759	60	1425	1699	1131	1865	1446	1466	642	12,373
件数	0	8	16	8	1	17	15	14	20	15	19	7	130

1日の時間割例（当日の参加学校数や児童数により変動）

プログラム例（120名以下の場合）

団体を2つに分け，別々に食事をとることができるように昼食の時間帯をずらして設定

10:00～10:15	朝の会		
10:30～11:15	ドームシアター　学習投映		
11:30～12:15	**基本展示**	昼食	
12:15～13:00	昼食	**基本展示**	
13:15～14:00	実験教室（化学）	実験教室 〈生物〉	実験教室〈物理〉
14:15～14:30	帰りの会		

プログラム例（121名以上の場合）

2校（地球小学校・科学小学校）が別々に食事をとることができるように昼食の時間帯をずらして設定

10:00～10:15	朝の会（地球小学校・科学小学校）		
10:30～11:15	ドームシアター　学習投映（地球小学校・科学小学校）		
11:30～12:15	**地球小学校実験教室**		
	実験教室 〈化学〉	**実験教室 〈生物〉**	**実験教室〈物理〉**
	科学小学校　昼食		
12:30～13:15	**地球小学校　昼食**		
	科学小学校　基本展示室体験		
13:15～14:00	**地球小学校　基本展示体験**		
	科学小学校実験教室		
	実験教室 〈化学〉	実験教室 〈生物〉	実験教室〈物理〉
14:15～14:30	帰りの会（地球小学校・科学小学校）		

(2) 出前授業（移動天文台事業・移動科学館事業含む）

福岡市内の小学校・中学校などを対象とし、学校の依頼に応じて移動天文車や移動科学館車を活用し、天体観測や移動プラネタリウム、サイエンスショー、科学実験プログラム等を実施。

また、科学館スタッフが演示をする『ゲストティーチャー型』と児童が演示をするのを手助けする『活動支援型』を実施。

『ゲストティーチャー型』

訪問先	実施日	参加者数	訪問先	実施日	参加者数
今宿小学校	7 月 1 日	201	青葉小学校 3 年生	11 月 2 日	113
原北小学校	7 月 4 日	121	板付北小学校	11 月 9 日	50
弥永小学校	7 月 11 日	46	馬出小学校	11 月 14 日	59
笹丘小学校	7 月 19 日、20 日	735	志賀島小学校	11 月 17 日	9
西花畑小学校 5 年生	8 月 31 日	153	香陵小学校	11 月 21 日	61
田村小学校クラブ	9 月 7 日	30	青葉小学校クラブ	11 月 24 日	32
百道浜小学校クラブ	9 月 8 日	30	今津小学校 6 年生	11 月 28 日	32
今津小学校 5 年生	9 月 12 日	26	高木小学校	11 月 30 日	80
平尾小学校	9 月 14 日	22	入部小学校	12 月 2 日	90
柏原小学校	9 月 15 日	20	弥永小学校	12 月 9 日	51
今津小学校 4 年生	9 月 16 日	35	青葉小学校 5 年生	12 月 16 日	130
若久特別支援学校	9 月 22 日	90	別府小学校	1 月 19 日	24
東若久小学校	9 月 29 日	37	姪浜小学校クラブ	2 月 15 日	31
博多小学校	10 月 5 日	90	東若久小学校【SC 第一分科会】①	2 月 22 日	28
下山門小学校	10 月 6 日	28	原北小学校クラブ	2 月 22 日	30
北崎小学校クラブ	10 月 7 日	12	照葉小学校	2 月 24 日	131
今津小学校 3 年生	10 月 14 日	31	東若久小学校【SC 第一分科会】②	2 月 27 日	57
春吉小学校	10 月 20 日	28	東若久小学校【SC 第一分科会】③	3 月 3 日	57
原北小学校 3 年生	10 月 21 日	96	東若久小学校【SC 第一分科会】④	3 月 9 日	29
小呂小中学校	11 月 1 日	9			
計					2,934

『活動支援型』

訪問先	実施日	参加者数
笹丘小学校	7月20日	380
計		380

(3) 学校教員との連携

●教員向けセミナー、定例会　等

内容	実施日	参加者数
一日学習説明会	4月18日	132
福岡市小学校理科研究会5月定例会会場	5月11日	31
草ヶ江小　生物教材（ミジンコ）を提供し、飼育の仕方、観察の仕方を説明	4月26日	1
福岡市小学校理科研究会5月定例会会場	6月8日	30
百道浜小　生物教材（ミジンコ）を提供し、飼育の仕方、観察の仕方を説明	6月16日	1
警固小　生物教材（ミジンコ）を提供し、飼育の仕方、観察の仕方を説明	6月22日	1
福岡市小学校理科研究会7月定例会会場	7月6日	23
名島小4年1.2.3組　科学わくわく出前授業	7月13日	97
名島小4年4,5,6組　科学わくわく出前授業	7月14日	97
笹丘小4～6年希望者　サイエンスフェスタ出前授業	7月19日	24
福岡市小学校理科研究委員会研修会	8月3日	11
笹丘小　生物教材（ミジンコ）を提供し、飼育の仕方、観察の仕方を説明	9月14日	2
福岡市小学校理科研究会9月定例会会場	9月14日	32
福岡市小学校理科研究会10月定例会会場	10月12日	30
西戸崎小　科学わくわく出前授業下見	10月18日	3
福岡市小学校理科研究会11月定例会会場	11月2日	24
西戸崎小5年生　科学わくわく出前授業	11月9日	69
福岡市小学校理科研究会12月定例会会場	12月7日	26
福岡市小学校理科研究会1月定例会会場	1月18日	18
南片江小6年1,3組　科学わくわく出前授業	2月1日	57
南片江小6年2,4組　科学わくわく出前授業	2月3日	58
福岡市小学校理科研究会2月定例会会場	2月8日	22
福岡市小学校理科研究会3月定例会会場	3月10日	32
計		821

●博物館実習

内容	実施日	参加者数
2022年度　博物館学芸員実習	9月4日、5日、7日、10日、11日	5
計		5

④アウトリーチ活動

移動天文車や移動科学館を活用し、公民館や公共施設に出向いて、移動プラネタリウム、サイエンスショー、科学実験プログラム等を実施。

また、科学館スタッフが演示をする『ゲストティーチャー型』と地域の方々が演示をするのを手助けする『活動支援型』を実施。

『ゲストティーチャー型』

訪問先	実施日	参加者数	訪問先	実施日	参加者数
JAL チャーター機イベント	7 月 17 日	88	松島公民館	9 月 3 日	20
東吉塚公民館	7 月 27 日	30	野芥公民館	9 月 10 日	30
朝倉市生涯学習講演会	7 月 31 日	131	やにしすまいる	9 月 23 日	20
当仁公民館	8 月 2 日	30	奈多公民館	9 月 24 日	23
玄洋公民館	8 月 3 日	30	中学校理科研究会	10 月 5 日	26
三宅公民館	8 月 4 日	30	馬出公民館	10 月 7 日	30
柏原公民館	8 月 5 日	20	和白図書館	10 月 9 日	30
老司公民館	8 月 5 日	20	下山門公民館	10 月 26 日	30
今宿公民館	8 月 10 日	24	城南区企画共創課	10 月 30 日	250
金武公民館	8 月 11 日	20	地下鉄フェスタ	11 月 6 日	300
別府公民館	8 月 18 日	30	環境情報啓発センター	11 月 13 日	50
愛宕公民館	8 月 19 日	30	舞松原公民館	12 月 4 日	9
長尾公民館	8 月 20 日	20	福浜公民館	12 月 26 日	30
百道浜公民館	8 月 25 日	20	筑紫丘公民館	1 月 9 日	20
福重公民館	8 月 23 日	15	塩原校区子ども会育成連合会	1 月 14 日	30
那珂公民館	8 月 24 日	20	東光公民館	1 月 21 日	20
下山門1丁目子ども会	8 月 25 日	25	東住吉校区子ども会育成会	2 月 19 日	17
有住公民館	8 月 27 日	30	鶴田公民館	3 月 11 日	20

佐賀県立名護屋城博物館	8 月 27 日	36	笹丘公民館	3 月 18 日	30
大原公民館	8 月 28 日	20	西都公民館	3 月 19 日	16
計					1,670

『活動支援型』

訪問先	実施日	実施・参加者数
東若久小学校 PTA	11 月 12 日	150
城南区田島校区子ども育成部	3 月 12 日	30
計		180

『病院・福祉施設等』

訪問先	実施日	参加者数
社会福祉法人　自立の里	3 月 10 日（中止）	―
デイケアうみがめ	3 月 16 日	25
早良デイサービスセンターなごみ	3 月 23 日	13
計		38

⑤サイエンスナビ活動

(1) サイエンスナビ

多様な情報を探索できるサイエンスナビシステムや、科学的な思考にいざなう書棚、ミッションボードなどで、科学の楽しさを体感できる空間。

(2) イベント（おはなし会）

実施日	参加者数	実施日	参加者数
4月9日	10	10月8日	20
5月21日	20	11月23日	12
6月4日	14	12月10日	23
7月30日	14	1月21日	18
8月6日、13日（2日間）	36	2月18日	１５
9月17日	18	3月21日	32
計			232

(3) 図書貸出冊数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
当館所蔵書籍	921	986	902	1.262	1.052	813	789	863	648	801	873	882	10.792
市図書館所蔵	8.602	8.096	8.096	9.732	8.108	8.522	8.360	7.654	7.767	7.893	8.057	7731	98.690

(4) サイエンスナビ内展示物

主な展示場所：サイエンスナビ書棚・ガラス窓

内容	展示期間
新刊	4月1日～7月14日
南極	5月13日～5月27日
はやぶさ2	5月28日～6月11日
時の記念日	6月1日～6月10日
ヒコーキ展	7月15日～9月20日
自由研究について	8月1日～8月15日
ティラノサウルス展	9月21日～1月9日
新刊（追加）	9月1日～10月24日
アメリカザリガニ	11月14日～11月28日
星座について	12月26日～1月9日
ウサギについて	1月2日～1月31日
チョコレートについて	2月1日～2月14日
鳥関連について	2月1日～2月29日
H3・宇宙について	2月8日～
桜について	3月1日～3月31日
福岡市地下鉄七隈線延伸（電車の本）	3月5日～

(5) サイエンススポット登録

8箇所を新規登録。

谷公園のコケ、六本松第2公園東側の暗渠（あんきょ）、浪人線とナイター線、草香江・鳥飼の浸水対策、蛇岩（じゃいわ）、愛宕山山頂からの景観、福岡空港、世界に一つだけの窯

(5) 交流事業

①地域交流

■421の日イベント「偏光ステンドレンズをつくろう」

期間	4月24日
会場	実験室2
参加者数	19人
主催	福岡市科学館
実施内容	光の性質について知り工作することで、身近にある光（科学）について興味関心を持つことを目的とする。オリジナル工作キットをつかった「偏光ステンドレンズをつくろう」を各地のイオンモールおよび工作室で実施する。特定の方向の光だけを通とおす偏光板を2枚使って、虹色にかがやくキラキラステンドグラスをつくります。セロハンテープを重ねて貼っていくと…どんなものができるかは発想しだいのため、自由に考えながら作業できる。

■七夕421まつり　天体観測

期間	7月7日
会場	421ビル屋上
参加者数	27人
主催	福岡市科学館
実施内容	天体観測会は、科学館が入っている六本松４２１の屋上で行う、どなたでもご参加いただけるプログラムです。七夕まつりは7月7日に421ビル全体で開催するイベントです。 展示室やドームシアター（プラネタリウム）ではご覧いただけない、まさに本物の宇宙の広がりを直接観察できる機会です。

②リピート利用に向けた取り組み

(1) 科学館ファンクラブの登録者数及び運営状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規登録者数	14	43	27	40	49	19	27	16	20	26	29	20	330
									開館からの累計				4,613

(2) 年間パスポート購入枚数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規登録者数	285	259	202	346	344	190	265	167	141	219	248	212	2,878

③広報・情報発信の状況

(1) 広報誌、リーフレット、ホームページ　等

種別	内容	発行時期	備考
館案内リーフレット	日本語版、英語版、中国語版、韓国語版	随時	
来館者向け利用案内	マップ、各種料金などを掲載	随時	
福岡市科学館　年報	2022年度（令和4年度）版	年1回	館ホームページに掲載
季刊誌「SCIENCE & CREATIVE」	科学に関する解説や、館の行事予定などを掲載	年4回	Vol.12～15　12万5千部
アクティビティタイムテーブル	サイエンスショー、科学実験プログラムなど活動の情報を掲載	毎月	
ドームシアターリーフレット	ドームシアターの番組情報や投映スケジュールを掲載	毎月	
ポスター	特別展やドームシアター番組などを掲出	随時	地下鉄や市の広報板など
チラシ	イベントごとにチラシを作成し配布	随時	市民利用施設など
市内小中学校生無料券引換チラシ	基本展示室とドームシアター一般番組が利用可能	年1回	市内全小中学校生の児童生徒に配付（約13万部）
デジタルサイネージ	特別展やドームシアター番組などを掲出	随時	地下鉄六本松駅、六本松421内1・3・4・6階など
ホームページ	館の情報提供やイベント案内などを掲載	随時	
ツイッターなど SNS	館のイベント情報などを発信	ほぼ毎日	

(2)メディア掲載件数

放送　39件

新聞、出版、情報誌、WEB 掲載等　660件

④交流室の利用に関する取り組み

当館には小学生の1日学習や様々な活動で約200名が利用できる空間「交流室」がある。館事業で使用していない日は、来館者の休憩場所や昼食場所、読書や学習に多目的に活用できる場所として開放している。前年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止策を取りながらの運用を実施した。

期間	開館状況	交流室の運用	感染防止策、変更点
4月1日～10月31日	開館	96席 平日15:00-18:00 土日祝9:30-18:00 (9:30-15:00 飲食専用)	・検温器、残席管理カード(赤・青)、黙食案内カード、消毒液、清掃布きんの設置継続。
11月1日～3月12日	開館	96席 平日15:00-21:30 土日祝9:30-21:30 (9:30-15:00 飲食専用)	短縮開館から通常開館への変更に伴い、交流室の利用時間も通常通りへ変更。
3月13日～	開館	96席 平日15:00-21:30 土日祝9:30-21:30 (9:30-15:00 飲食専用)	・検温器、残席管理カード(赤・青)、黙食案内カードを撤去。 ・15:00 以降の出入り口制限を解除。 ・消毒液、清掃布きんの設置は継続。

コロナ禍で入室人数の管理や利用マナーの面から見守りのスタッフを終日配置していた時期もあったが、今年度は通年でスタッフ配置なしでの運用を行った。11月に開館時間が通常通りとなってからは、学生の利用が増える夜間(18時以降)の見回りを1時間おきに行っている。

平日の17時以降は学生の学習利用が多く、土日祝は正午～14時の昼食場所としての利用および17時～20時頃までの学習利用が多い。開館当初からの課題である利用マナーについては、近隣の学校への注意喚起や夜間の見回り等、地道な声かけにより以前よりも改善方向に向かっているものの、最近はゴミの放置が目立っている。当館では、「外から持ち込んだものは内で捨てるのではなく外へ持ちだす」というようなゴミ削減に対する意識を利用者にも高めてもらうため、開館当初よりゴミ箱を設置していない。現代社会が抱えるゴミ問題にも目を向けてもらいながら、利用マナーについて呼びかけの強化を行っていきたい。

残席管理カード(赤・青)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための

交流室利用に関するお願い（多目的利用者用カード）

検温と手指の消毒ありがとうございました。
福岡市科学館では新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、交流室利用者に以下のお願いをしています。
ご協力をお願いいたします。

- 飲食も可能ですが、飲食時以外は常時マスクの着用をお願いします。特に会話の際は、必ずマスクをご着用ください。
- 前向き・着席でのご利用をお願いします。机・椅子の移動はご遠慮ください。
- 大きな声での会話はお控えください。
- 使用後は使用した机・カードのアルコールでの消毒にご協力ください。
- ゴミは必ずお持ち帰りください。
- 利用中はカードを机上にご提示ください。
- 上記事項を守っていただけない場合、退室をお願いする場合がございます。

※本カードには抗菌加工ラミネートフィルムを使用しています。

福岡市科学館
FUKUOKA CITY SCIENCE MUSEUM

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための

交流室利用に関するお願い（飲食専用利用者用カード）

検温と手指の消毒ありがとうございました。
福岡市科学館では新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、交流室利用者に以下のお願いをしています。
ご協力をお願いいたします。

- こちらのカードでのご利用は飲食のみです。
- ご利用時間は30分程度でお願いします。
- 室内では飲食時を除いてマスクの着用をお願いします。
- 飲食中の会話はお控えください。
- 利用中はカードを机上にご提示ください。
- ご家族でのご利用などでの椅子の移動は構いませんが、机の移動はご遠慮ください。
- 使用後は使用した机・カードのアルコールでの消毒にご協力ください。
- ゴミは必ずお持ち帰りください。
- 上記事項を守っていただけない場合、退室をお願いする場合がございます。

※本カードには抗菌加工ラミネートフィルムを使用しています。

福岡市科学館
FUKUOKA CITY SCIENCE MUSEUM

(6) 育ち支援、ネットワーク形成事業

①科学館運営へのこどもの参画

(1) キッズクルー活動日

実施日	実施回数	参加者数	実施日	実施回数	参加者数
4 月 14 日、28 日	2	4	10 月 6 日、20 日	2	6
5 月 12 日、26 日	2	6	11 月 5 日※、10 日、24 日	3	9
6 月 9 日、23 日	2	6	12 月 8 日、22 日	2	5
7 月 7 日、21 日	2	6	1 月 12 日、26 日	2	6
8 月 4 日、18 日	2	5	2 月 9 日、16 日	2	6
9 月 4 日、22 日	2	6	3 月 9 日、23 日	2	6
計				25	71

※11月5日は九州国立博物館での館外活動

(2)実施内容

・クリエイティブアワード審査員

5階基本展示室内クリエイティブスペースに展示する展示物を公募形式で募集するクリエイティブアワード。今年度はそのアワードの審査員に、キッズクルーも審査員として加わる。公平な審査を行うべく、審査について1年間学び挑んだ。

・基本展示室こども向けパンフレットの作成

当館には日本語・英語・中国語・韓国語のリーフレットはあるが、こども向けのパンフレットがないため、こどもたちによるこどもたちのためのパンフレットを作成した。こどもが読みやすいように全ての文字にふりがなを入れ、こどもならではおすすめポイントを紹介している。

②運営サポーター活動

(1) サポーター活動

登録者総数 63人(2023年3月現在)

『サポーター募集』

内容	実施日	実施回数	参加者数
サポーター募集説明会	2 月 21 日	1	2
新運営サポーター研修	3 月 11 日、25 日	2	4
計		3	6

『サポーター研修』

内容	実施日	実施回数	参加者数
フィールドワーク 研修	4 月 23 日	1	10
「ヒコーキ展」 研修	7 月 1 日	1	18
サポーター研修会 ・「著作権について」 講師:HUMI 中村氏 ・「経験したことのない大雨、その時どうする」 講師:気象予報士 永田健太郎氏	10 月 15 日、 11 月 13 日	2	22
計		4	50

『サポーター活動』

内容	実施日	実施回数	参加者数
サポーター定例会 奇数月	5 月 14 日、7 月 9 日、9 月 10 日、11 月 12 日、1 月 14 日、3 月 18 日	6	125
ちびっこものづくり	4 月 25 日、5 月 9 日、16 日、23 日、6 月 6 日、13 日、20 日、27 日、7 月 23 日、29 日、8 月 5 日、11 日、21 日	13	207
おはなし会	6 月 4 日、7 月 30 日、8 月 6 日、13 日、9 月 25 日、10 月 8 日、12 月 10 日、1 月 13 日、2 月 18 日、3 月 21 日	10	39
つくるとラボ	4 月 4 日、9 日、16 日、21 日、25 日、5 月 12 日、18 日、21 日、29 日、6 月 4 日、9 日、11 日、18 日、22 日、7 月 3 日、6 日、16 日、25 日、29 日、8 月 3 日、22 日、9 月 7 日、24 日、10 月 12 日、29 日、11 月 12 日、14 日、18 日、21 日、24 日、12 月 2 日、14 日、1 月 11 日、18 日、23 日、2 月 8 日、23 日、3 月 4 日、8 日、13 日、24 日	40	256
一日学習 準備、予備実験	4 月 6 日、11 日、14 日、15 日、20 日、21 日、25 日、27 日、28 日、12 月 23 日	10	39

特別展「ヒコーキ展」関連　プロジェクト会議	4 月 17 日、5 月 1 日、14 日、29 日、6 月 11 日、26 日、7 月 10 日、9 月 4 日	8	134
基本展示室アイテム説明会	6 月 23 日、7 月 11 日、8 月 31 日、9 月 15 日、25 日、10 月 5 日、15 日、21 日、11 月 7 日、17 日、27 日、12 月 2 日、15 日、1 月 12 日、21 日、30 日、2 月 9 日、15 日、26 日、3 月 9 日、25 日	21	75
「ヒコーキ展」関連プログラム～どこまで飛ぶかな？折り紙ヒコーキづくり～	7 月 23 日、30 日、8 月 6 日、20 日	4	105
「ヒコーキ展」関連プログラム～航空管制官と飛行機（パイロット）の会話を知ろう～	7 月 23 日、30 日、8 月 6 日、20 日、27 日	5	105
「ヒコーキ展」関連プログラム～飛行機を安全に操縦してみよう！～	7 月 24 日、31 日、8 月 7 日、21 日、28 日	5	146
「ヒコーキ展」関連プログラム～なぜ飛ぶかな？オリジナル紙芝居～	8 月 2 日、4 日、9 日、18 日、23 日、25 日	6	132
フィールドワーク	5 月 26 日、9 月 16 日、10 月 15 日、20 日、11 月 3 日、19 日	6	16
特別展「ティラノサウルス展」関連　プロジェクト会議	9 月 10 日、24 日	2	19
特別展「ティラノサウルス展」関連　サポーター活動	10 月 8 日、22 日、11 月 6 日、14 日、23 日、26 日	6	52
特別展「ティラノサウルス展」関連プログラム～つくろう！うごく紙コップサウルス	12 月 3 日、10 日、24 日	3	57
特別展「ティラノサウルス展」関連プロ	12 月 4 日、11 日、25 日	3	47

グラム～ティラノほねほねパズル			
サポーター発表会会議	12 月 17 日、1 月 28 日、3 月 18 日	3	50
サポーター発表会	3 月 21 日	1	22
計		152	1,626

③サイエンスキャスト

(1) キャスト活動

『キャスト研修』

実施日	参加者数	実施日	参加者数
4 月 24 日	20	11 月 5 日	6
5 月 7 日	10	12 月 4 日	3
6 月 5 日	8	1 月 7 日	7
7 月 2 日	12	2 月 4 日	6
9 月 3 日	11	3 月 4 日	8
10 月 1 日	11		
計			72

『キャスト活動』

内容	実施日	参加者数
キャストミーティング	4 月 16 日	12

『テーブルサイエンス実施』

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
実施回数	196	194	153	190	199	129	185	163	164	199	151	206	2,129

④連携事業

(1) 他団体との連携

内容	実施日	参加者数	主催・共催等(敬称略)
私たちの暮らしを支える「セメント工場」を見てみよう！	4月4日、3月28日	58	一般社団法人セメント協会
空の文化講演会	4 月 20 日 、6 月 15 日、9月21日、1月18日、3月15日	69	九州航空宇宙協会

醤油の科学教室	5月7日、8月6日、12月17日	99	宮島醤油株式会社
「博多どんたく港まつり」アマチュア無線記念局	5月3～6日	15	一般社団法人日本マチュア無線連盟
市民講座 創造する未来と科学の可能性 ―さまざまな科学のつなぎ方を創造しよう―	6月12日	50	第12回グローバルヤングアカデミー総会兼学会国内組織委員会
JR 博多シティ学校 presents 夏休み自由研究ラボ	7月22日、23日	19	R 博多シティ
わくわく電気教室 電磁石や発電の仕組みを知ろう	7月26日	15	一般社団法人日本電気協会九州支部
福岡市水道局創設100周年記念ワークショップ	8月27日、28日	80	福岡市水道局
おもちゃドクター養成講座・入門編	9月23日	8	おもちゃ病院
おしえて あがたせんせい！国立天文台の縣先生による質問回答動画配信	8月1日、16日、27日、9月9日、26日	533	国立天文台
第56回福岡県児童生徒発明くふう展、科学わくわくコンテスト	10月12～16日	595	発明協会福岡支部、福岡市教育委員会
地元から未来のことまでまなぶMOM	10月16日	118	イオンモール筑紫野
フクロウの食事から食物連鎖と森の生態系について知ろう	10月29日、30日	26	福岡サイエンスクラブ
恐竜キャンドルワークショップ	10月29日、30日	90	東京ミモレ
大濠中学3年生のための「5人の自分を探そう」	10月31日	160	大濠中学校
JGSS フィルムフェスティバル2022	11月14～16日	106	一般社団法人ジャイアントスクリーン協会
何色が見える？空から見る私の街の色〈GOBLUE プロジェクト〉	11月23日	149	JAXA、ANA
デザインカフェ 「AI とデザインの未来」	12月23日	25	特定非営利活動法人 Fukuoka デザインリーグ
『テクノアートプロジェクト』プレゼンテーション	2月9日	70	九州産業大学 芸術学部+理工学部
あばれるくんトークショー	2月18日	150	一般社団法人福岡 SDGs 協会
わたしの SDGs アワード	2月18日	146	一般社団法人福岡 SDGs 協会

みんなの SDGs 展	2月4日～26日	5,825	一般社団法人福岡 SDGs 協会
福岡タワースタッフ研修	2月20日	5	福岡タワー
セミナー 「もっと ずっと の デザイン」	2月24日	25	特定非営利活動法人 Fukuoka デザインリーグ
ワークショップコレクション in 福岡 2023「紙コップロケットをつくろう」	3月25日、26日	658	CANVAS
計		9,094	

(2)科学館間の連携

内容	実施日	参加者数	協力館等（敬称略）
大阪市科学館学芸員によるサイエンスショー	5月5日	90	大阪市科学館
第 32 回（2022 年度）全国科学館連携協議会 総会	6月24日	68	日本科学未来館
令和4年度第1回全国科学博物館協議会 総会	7月7日	100	国立科学博物館
こどものためのミュージアムフェスタ（オンライン開催）	7月17日	26	雲仙岳災害記念館
令和４年度第３１回指定都市科学館連絡協議会	12月21日	32	京都市青少年科学センター
令和4年度第2回全国科学博物館協議会 総会	2月15日	83	浜松科学館
令和4年度全国科学館連携協議会九州ブロック会議	2月27日	23	北九州市科学館
日本プラネタリウム協議会 理事会	3月13日	12	名古屋市科学館

(7) 調査研究事業

①九州大学との共同研究

1. サイエンス&クリエイティブによる新たな科学館活動の基礎理論と具体的プログラムの開発研究
2. 新しい時代の博士を育成するための教育プログラム立案に関する研究

■ジュニア科学者養成講座　ダーウィンコース（初級編）

日程	内容	実施日	時間
入学式	ダーウィンコース概要	5月29日	13:00～16:00
第1回	川の回	6月12日	13:00～16:00
	探 Q ゼミ	6月19日	14:00～16:00
第2回	食の回	7月 3日	13:00～16:00
	探 Q ゼミ	7月17日	14:00～16:00
第3回	街の回	7月31日	13:00～16:00
	探 Q ゼミ	8月7日	14:00～16:00
第4回	森の回	8月28日	13:00～16:00
	探 Q ゼミ	9月11日	14:00～16:00
第5回	心の回	9月25日	13:00～16:00
	人類史の回	10月9日	14:00～16:00
まとめの回	まとめの回	10月23日	14:00～16:00

【内容】

科学者に必要な探究心や知的好奇心のほか、観察や実験を通した実践的な「科学する力」を養う。
初級編では生命科学・人間科学・環境科学をベースに全12回の講座を行った。
本講座では、実験室を飛び出し、実際にフィールド（九州大学伊都キャンパス・樋井川・大濠公園など）で五感を働かせながら学んだ。探 Q ゼミでは本講座での振り返り、アウトプットするため「表現」の時間を設けた。表現では大学教員、大学院生、科学館スタッフと共に参加者が疑問に思ったことや講座で体験したことを用意された画材だけを使って伝える力、表現する力、想像する力、考えを進める力を養った。

【講師（敬称略）】

矢原　徹一	福岡市科学館・館長 九州大学　大学院　理学研究院・名誉教授 一般社団法人九州オープンユニバーシティ・理事兼研究部長
村上　貴弘	九州大学　持続可能な社会のための決断科学センター・准教授 一般社団法人　九州オープンユニバーシティ・理事
鹿野　雄一	九州大学　持続可能な社会のための決断科学センター・特任准教授 一般社団法人　九州オープンユニバーシティ・理事
布施　健吾	一般社団法人　九州オープンユニバーシティ・理事

江口　久美	九州大学　持続可能な社会のための決断科学センター・特任助教 一般社団法人　九州オープンユニバーシティ・理事
比良松　道一	九州大学　持続可能な社会のための決断科学センター・准教授 一般社団法人　九州オープンユニバーシティ・理事
錢　琨	九州大学　アジア・オセアニア研究教育機構・准教授 一般社団法人　九州オープンユニバーシティ・理事
平井　康之	九州大学　大学院　芸術工学研究院・教授

【成果物】

■ジュニア科学者養成講座　ニュートンコース（中級編）

日程	内容	実施日	時間
入学式	見えないものを見る ニュートンコースの概要	11月6日	13:00～16:00
第1回	植物の物理学の回	11月13日	13:00～16:00
	探 Q ゼミ	11月20日	14:00～16:00
第2回	料理の化学の回	12月11日	13:00～16:00
	探 Q ゼミ	12月25日	14:00～16:00
第3回	私たちの遺伝子の回	1月　8日	13:00～16:00
	探 Q ゼミ	1月22日	13:00～16:00
第4回	アリの音声分析の回	2月　5日	13:00～16:00
	探 Q ゼミ	2月19日	14:00～16:00
第5回	微生物燃料電池の回	3月　5日	13:00～16:00
	探 Q ゼミ	3月12日	14:00～16:00
修了式	まとめの回	3月26日	13:00～16:00

【内容】

科学者に必要な探究心や知的好奇心のほか、観察や実験を通した実践的な「科学する力」を養う。

中級は化学・物理化学・分子生物学をベースに全12回の講座を行った。

中級編では、初級で知り得た、原子・分子・自然界の法則の考え方で、生命分野の「見えないもの」の理解に挑戦した。その他、過去の科学者がどのように研究を行ってきたか、今の生活にどのように生かされているのかについて理解を深めた。

【講師（敬称略）】

矢原　徹一	福岡市科学館　館長 一般社団法人　九州オープンユニバーシティ　理事
平井　康之	九州大学大学院　芸術工学研究院　ストラテジックデザイン部門　教授
岸村　顕広	九州大学大学院　工学研究院　応用化学部門　准教授
佐々木　江理子	九州大学大学院　理学研究院　生物科学部門　准教授
楠見　淳子	九州大学大学院　比較社会文化研究院　環境変動部門　准教授
村上　貴弘	九州大学　持続可能な社会のための決断科学センター・准教授 一般社団法人　九州オープンユニバーシティ・理事
濱村　奈津子	九州大学大学院　理学研究院　生物科学部門　教授
野中　里佐	尚絅大学　生活科学部　栄養科学科・准教授

【成果物】

②未来研究室

(1) スタンフォード大学 西村俊彦顧問との連携による、科学館事業の魅力創出と新規事業の模索。

実施日	実施回数	実施日	実施回数
4 月 27 日	1	10 月 3 日、10 日、17 日、24 日、31 日	5
5 月 9 日、16 日、23 日、30 日	4	11 月 14 日、21 日、28 日	3
6 月 6 日、13 日、20 日、27 日	4	12 月 5 日、12 日、26 日	3
7 月 4 日、11 日、25 日	3	1 月 16 日、23 日	2
8 月 15 日、22 日、29 日	3	2 月 13 日、20 日、27 日	3
9 月 12 日、26 日	2		
計			33

(2). 高齢者世代や超高齢社会問題に関心の深い介護世代を対象とした連続講座を新たに実施。
地域の資源を活用したプログラムで参加者と共に未来の福岡を考える。

■連続講座「超高齢者会のウェルビーイング」

【日程】

第1回:10月2日、第2回:11月27日、第3回:2月19日

【内容】

超高齢社会を幸せに生きるための多様な解決策を共有する講座「超高齢社会のウェルビーイング」シリーズ。第1～3回は「認知症」をテーマにセミナーやワークショップを実施した。

	タイトル	講師陣
第1回	認知症の人に寄り添う在宅医療	内田直樹、中村雅也
第2回	ユマニチュードを体験しよう ～優しさを伝えるコミュニケーション～	安武澄夫
第3回	アイデアをカタチにする	中村美亜、勢島奏子

【講師】

内田直樹(たろうクリニック院長)

中村雅也(慶應義塾大学医学部 教授)

安武澄夫(ユマニチュード認定チーフインストラクター/白浜病院 作業療法士)

中村美亜(九州大学大学院芸術工学研究院・准教授)

勢島奏子(精神科医師/たろうクリニック重度認知症デイケア担当医)

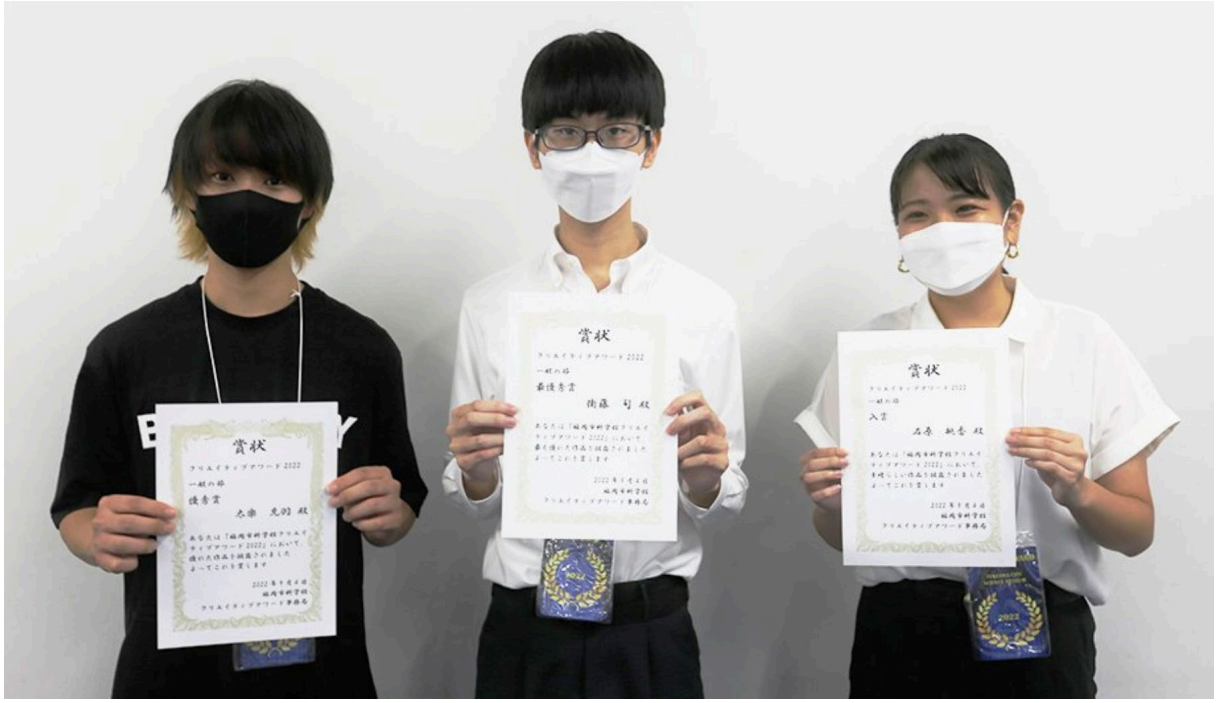
●クリエイティブアワード

【日程】 応募期間　3 月 7 日～ 8 月 17 日

【1 次審査】 8 月 24 日

【2 次審査】 9 月 4 日

旅の要素に「技術革新、イノベーション、ひらめき、驚き、ファンタジー、unknown、未知との遭遇」など自由な発想を組み合わせた展示アイデアを募集した。71点の応募の中から、創造性／芸術性／ひらめき ／驚き／双方向性／革新性等の評価基準により一般3作品を選び表彰した。
今回は一般参加に加え、小学生の部を設け、こども参画事業のキッズクルー「キッズクルー賞」の選定を行った。
審査終了後、一般3作品は、提案者・クリエイター・館スタッフによるワークショップを行い、展示検討を行った。2作品は体験できる展示に仕上げ2023年4月に展示公開した。残る1作品は2023年10月に展示公開予定。
また最終選考に残った小学生部門3作品を、クリエイティブスペースの導入部映像として使用した。



【最優秀賞】　『ミクロサイトシーイング』 衛藤司（同志社大学4年）

【優秀賞】　『見せつけろ！マンタドリーム！！』 太楽充羽（久留米大学3年）

【入賞】　『年表ボタンでひとっとび』 石原桃香（横浜市立大学3年）

【キッズクルー賞】『海も空も行けるひこうきがたのくじら（AI）』 日下部花梨

(8) 施設貸出事業

①諸室貸出利用件数　（単位：件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
サイエンスホール	24	27	19	22	13	19	22	16	23	16	18	26	245
ドームシアター	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	5
企画展示室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	24	28	20	22	13	19	23	16	23	17	19	26	250

参考：サイエンスホール貸出稼働日数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
サイエンスホール	21	22	17	19	10	16	14	11	17	13	14	19	193

※サイエンスホールについては、1日に複数件貸し出しを行う場合があるため、利用件数と稼働日数が異なる場合がある。

②企画展示室の貸室

2022年度貸出しなし

(9) スーパーサイエンスジュニア事業

スーパーサイエンスジュニアプロジェクト「ふくおか SSJ・こども科学研究所」第1期

期間：前期2022年5月～8月、後期2022年10月～2023年2月

参加者：前期24名　後期6名

第 1 期前期	
実施日	内容
4 月 10 日	オンライン説明会
5 月 8 日	ロボットの組み立て/(ロボットの基本的な操作を覚えよう)
5 月 22 日	プログラミングの基本の形！
6 月 5 日	センサーを使って、プログラミング！
6 月 12 日	ライントレースロボットを作ってみよう！
6 月 19 日	電子温度計をつくってみよう！
7 月 3 日	Excel を使ってみる…/Excel でデータ分析！
7 月 17 日	外部センサーを使ってみよう
7 月 31 日	センサーを増やしてみよう
8 月 14 日	総復習
8 月 28 日	ミニコンテスト
第 1 期後期	
9 月 10 日	オンライン説明会
10 月 15 日	ロボットの組み立て/(ロボットの基本的な操作を覚えよう)
10 月 29 日	プログラミングの基本の形！
11 月 12 日	センサーを使って、プログラミング！
11 月 26 日	ライントレースロボットを作ってみよう！
12 月 10 日	電子温度計をつくってみよう！
12 月 24 日	Excel を使ってみる…/Excel でデータ分析！
1 月 14 日	外部センサーを使ってみよう
1 月 21 日	センサーを増やしてみよう
2 月 4 日	総復習
2 月 18 日	ミニコンテスト

スーパーサイエンスジュニアプロジェクト「ふくおか SSJ・こども科学研究所」第2期

期間：前期2022年5月～8月、後期2022年10月～2023年2月

参加者：前期3名　後期13名

第 2 期前期	
実施日	内容
4 月 23 日	1 期の総復習、サブプログラム
5 月 7 日	変数を使ったプログラム 1

5 月 21 日	変数を使ったプログラム 2
6 月 4 日	ループに条件をつけてみる
6 月 18 日	Break 文、For 文
7 月 2 日	変数と条件付きループの組み合わせ
7 月 16 日	変数と基本ブロックの組み合わせ
7 月 30 日	変数を使った計算問題
8 月 13 日	コンテスト課題の練習
8 月 27 日	ミニコンテスト
第 2 期後期	
10 月 2 日	1 期の総復習、サブプログラム
10 月 9 日	変数を使ったプログラム 1
10 月 23 日	変数を使ったプログラム 2
11 月 6 日	条件付ループ、Break 文、For 文
11 月 20 日	ロボットサッカー
12 月 4 日	変数と条件付きループの組み合わせ
12 月 18 日	変数と基本ブロックの組み合わせ
1 月 15 日	変数を使った計算問題
1 月 22 日	コンテスト課題の練習
1 月 29 日	ミニコンテスト①
2 月 12 日	ミニコンテスト②

スーパーサイエンスジュニアプロジェクト「ふくおか SSJ・こども科学研究所」第3期

期間：前期2022年5月～8月、後期2022年10月～2023年2月

参加者：前期11名　後期6名

第 3 期前期	
実施日	実施内容（プログラム等）
4 月 23 日	2 期の復習、C-code ブロックを使ってみる　/対面講座
5 月 7 日	C-code を書くための準備、各ブロックをコードで書くと。。　/オンライン講座
5 月 21 日	センサー1 個、2 個のプログラムをコードで書いてみよう。 /対面講座
6 月 4 日	超音波センサーを使ってみる。ElseIf 文、SwitchCase 文　/オンライン講座
6 月 18 日	センサー3 つのプログラム。コードでの変数　/対面講座
7 月 2 日	For 文と変数の組み合わせ　/オンライン講座
7 月 16 日	コードでサブプログラムを作ってみる　/対面講座
7 月 30 日	論理演算子を使ってより複雑な条件付け　/オンライン講座
8 月 13 日	いろいろ使ってサッカー大会　/対面講座
8 月 27 日	総復習　/対面講座

第 3 期後期	
9 月 17 日	2 期の復習、C-code ブロックを使ってみる　/対面講座
10 月 1 日	C-code を書くための準備、各ブロックをコードで書くと。。　/オンライン講座
10 月 15 日	センサー1 個、2 個のプログラムをコードで書いてみよう。 /対面講座
10 月 29 日	超音波センサーを使ってみる。ElseIf 文、SwitchCase 文　/オンライン講座
11 月 12 日	センサー3 つのプログラム。コードでの変数　/対面講座
11 月 26 日	For 文と変数の組み合わせ　/オンライン講座
12 月 10 日	コードでサブプログラムを作ってみる　/対面講座
12 月 24 日	論理演算子を使ってより複雑な条件付け　/オンライン講座
1 月 14 日	いろいろ使ってサッカー大会　/対面講座
1 月 21 日	総復習　/対面講座

(10) その他の実績

①活動の実績

(1)おうち de 科学館

科学館に直接足を運ぶことのできない臨時休館中でも、家の中で科学に親しめるコンテンツを HP や SNS で発信。

タイトル	アップロード日	媒体
月と惑星大集合！	4月8日	HP、Facebook、Twitter、Instagram、
柳沢幸雄先生オンラインカフェ	5月7日	HP
こどもサイエンス身近な科学を見つけよう！	5月21日	HP、Twitter
教えて、あがた先生！国立天文台、縣秀彦先生の回答動画公開！	8月1日	HP、Facebook、Instagram、
11/8(火)皆既月食を見よう！	11月8日	HP、Facebook、Twitter、Instagram、
上弦の月は3時間前の地球!?	12月1日	HP、Facebook、Instagram、
月のツクリカタ　～プラネタリウムで月を映す～	12月5日	HP、Facebook、Instagram、
夜空の「赤い三角」で"惑星"を体感！？	2月1日	HP、Facebook、Instagram、
宵の明星「金星」が見ごろです！	3月28日	HP、Instagram、

②職員の実績

(1) 受賞歴

・第16回キッズデザイン賞 こどもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門 クリエイティブ部門 優秀賞（経済産業大臣賞）：福岡市科学館「ジュニア科学者養成講座（ダーウィンコース＆ニュートンコース）」

(2) 外部発表（執筆等）

●丹野佳代子：「天文ガイド」2022年4月号, p112, 小惑星ガイド・4月, 誠文堂新光社

(3) 外部発表（口頭発表）

●2022年乃村文化財団 研究成果概要報告会・授与式

2022年7月5日

口頭発表 研究概要発表

『福岡市科学館基本展示室内クリエイティブアワードおよびキッズクルー事業』

発表者 林 千恵

●2022年度 JASC 日本サイエンスコミュニケーション協会 第3回研究会

2023年2月18日

口頭発表（zoom）

『子ども参画「キッズクルー」事業について』

発表者 河田 萌音

(4) 外部発表（ポスター発表）

なし

(5) 講師依頼

●令和4年度朝倉市生涯学習講演会 講演と CG でつづる「銀河鉄道の夜」

期日 2022年7月31日

場所 朝倉市総合市民センター〔福岡県朝倉市甘木〕

講師 丹野佳代子

内容 宮沢賢治作「銀河鉄道の夜」に登場する星や星座についての解説

●佐賀県立名護屋城博物館ナイトミュージアム2022

期日 2022年8月27日

場所 佐賀県立名護屋城博物館〔佐賀県唐津市鎮西町〕

講師 丹野佳代子

内容 名護屋城址天守台での天体案内

●西高宮校区人権尊重推進協議会特別講演会

期日　2022年10月2日

場所　福岡市立西高宮小学校　講堂〔福岡市南区平和〕

講師　矢原徹一

内容　SDGsをテーマとした講演

●岡垣町環境保全リーダー養成講座

期日　2023年1月14日

場所　岡垣町中央公民館　大会議室〔福岡県遠賀郡岡垣町〕

講師　矢原徹一

内容　森と生物多様性の保全についての講演

(6) 外部監修

●プラネタリウムちびまる子ちゃん　南十字星に魅せられて

（2022年度制作プラネタリウム作品）

上映開始　2022年3月

上映施設　プラネタリア YOKOHAMA(横浜), プラネタリウム満天(池袋), プラネタリウム天空(押上)他

監修・出演（車掌役）　丹野佳代子

●Songs for the Planetarium　星空と巡るプレイリスト

（2022年度制作プラネタリウム作品）

上映開始　2022年4月（予定）

上映施設プラネタリア YOKOHAMA(横浜), プラネタリウム満天(池袋), プラネタリウム天空(押上)他

制作協力　丹野佳代子

(7) 委員委嘱

●日本プラネタリウム協議会（JPA）　理事

委員　丹野佳代子　ほか5名

任期　2022年6月6日～2024年6月（任期：2年間）

内容　日本プラネタリウム協議会（JPA）の運営に関わる業務

●Name Exo Worlds 2022（太陽系外惑星命名キャンペーン2022）　National Panel member（国内委員）

委員　丹野佳代子　ほか6名

任期　2022年8月～2023年1月　命名発表は2023年6月

内容　日本国内からの太陽系外惑星についての命名提案を受け、審査を行い、

国際天文学連合（IAU）に推薦

●第26回創造アイデアロボットコンテスト福岡県中学生大会審査委員

期日　2022年11月12日

場所　博多高等学校

委員　田中久生　ほか

福岡市科学館　年報　　2022年度（令和4年度）版
2023年　7月　発行

編集・発行
福岡市科学館
〒810-0044　　福岡県福岡市中央区六本松4丁目2番1号
TEL　092-731-2525
FAX　092-731-2530